FLASH
フラッシュ
2023/5.23
特別定価520YEN No.1688
恋渕ももな
MからOカップに! 新境地ヌード
写真集を最速公開だ!
北向珠夕
オトナに挑戦SHOT
橘 和奈
大手航空会社CA
ダイタン露出!
いけちゃん
人気YouTuber
エモい水着旅
表紙+巻頭10P
菊地姫奈
18歳、奇跡のスタイル
アルタ前にタモリが!?
大ブレイク「ジョニー志村」が苦節23年を語る
大谷翔平
発見撮
800億円男の「金のマメ」
ダブルスクープ!
自宅で2泊3日愛♥
仲野太賀
森川葵と破局して口説く
「前カノより1歳上」噂の若手女優
直撃
さらば、コロナ禍!・北村義浩、岡田晴恵・・・
「あなたの予測は正しかったですか?」
「虎の村神様」村上頌樹を最速発掘!
淡路島の意地っ張り中学時代
【実録】揉める夫婦
男が地獄を見る
「離婚不動産」
黒木華
愛車は「1千台限定」
樹木希林さんが惚れたレトロカー
伊勢谷友介「弁当持ち」復帰
二番手脇役で映画撮影中
発表!「本当に性格がいい」
辛口コメンテーター30人
ウマい〝無人餃子店〟決定戦
★新連載★
炎上市長・泉房穂の
タブーなき
時事ネタ解説

FLASH

《本デジタル版をご利用の皆さまへ》

本デジタル版は、紙の雑誌とは以下の点が異なります。

■紙の雑誌より選り抜きされており、一部掲載されないページがあります。

■プレゼントや懸賞は、本デジタル版からは応募できません。

以上をご案内いたします。
ご理解のうえ、本書をお楽しみください。

株式会社 光文社
FLASH編集部

18歳にして各誌を席巻。グラビアクイーンとして艶やかさも可愛らしさも、自在に表現する菊地姫奈。グラビア撮影には「コンセプトに合わせて表情やポージングを変えつつ、ひとつの作品として一体感が出るように意識しています！　あと、読者の方に毎回楽しんでいただけるように、つねに新しい自分を見せられるように頑張っています」と、真摯に臨む。そんな彼女は、今春から大学生になり、新生活を始めた。
「友達と鍋パーティをしたりして一人暮らしを楽しんでいます。でも、自炊は苦手なんです。まったく料理をしてこなかったので。肉じゃがとかを作れるようになりたいなあ…。あと、アニメを観ることもおうちでの楽しみです。最近は話題になっている『推しの子』を観ました！　これからは、大学で演技のことを学び始めたこともあり、演技のお仕事にも力を入れていきたいと思っています。ぜひ、ドラマや映画などに出ている姫奈を見てください！」

ダブルスクープ！

仲野太賀 森川葵と破局して口説く「前カノより1歳上」噂の若手女優

木竜麻生

愛車のポルシェで帝劇デート、自宅で2泊3日愛を目撃❤でも、彼女は3年前に報じられた相手とは別人で――

直筆サイン入りチェキを3名様にプレゼント！

抽選で３名様に直筆サイン入りチェキをプレゼントいたします。ご希望の方は下の応募券をハガキに貼り、〒住所・氏名・年齢・職業・希望するチェキA～Cのいずれかひとつを明記のうえ、〒112-8011（住所は不要）光文社FLASH編集部「菊地姫奈プレゼント」係までお送りください。締切りは５月１６日（当日消印有効）。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選された方はこの号のほかの懸賞に入選できない場合があります。いただいたハガキの個人情報は、抽選と賞品の発送のみに使用させていただきます。

応募券
FLASH
1688号
菊地姫奈

PROFILE

きくちひな　18歳　'04年10月19日生まれ　茨城県出身　T160　「ミスマガジン2020」でミス週刊少年マガジンを受賞し、グラビアデビュー。U-NEXTオリジナル映画『イカロス 片羽の街』の「トイレのハナコ」、映画『まなみ100%』（9月29日公開）に出演するなど、女優としても活躍。そのほか最新情報は、公式Twitter（@k_hina_1019）、Instagram（@hina_k_1019）にて

写真◉西條彰仁
スタイリスト・設楽和代
ヘアメイク・萩村千紗子

帝国劇場の地下駐車場で、仲野の愛車・ポルシェに向かう。周囲を気にするそぶりはなく、大きな笑い声を上げるなど、終始楽しそうだった

英国のオーディション番組で、爆ウケをさらって凱旋帰国した今話題のあの男なら、こう言ったかもしれない。「安心してください、別れてますよ——」。

日も落ちかけた4月下旬の午後5時過ぎ、自宅マンションから出てきたのは、人気若手俳優の仲野太賀（30）とショートカットの美女。この日は彼にとって、貴重な休日だ。

「仲野さんは、俳優・中野英雄さんの次男という出自が注目されていましたが、'18年のドラマ『今日から俺は!!』（日本テレビ系）のコミカルな演技でブレイク。以来、映画や舞台に引っ張りだこですよ」（芸能記者）

そんな仲野は現在、宮藤官九郎作・演出のコメディ舞台に出演中。週に1日だけという貴重な休日に、恋人とデートを満喫しようということか。

「仲野さんは、'19年に人気女優の森川葵さん（27）とのお泊まり愛を『FRIDAY』に撮られています。中目黒でデートをしている間、森川さんが仲野さんのズボンのポケットに手を突っ込んで歩く様子が報じられました。'21年7月には、2人が同時にコロナに感染したことで『まだ交際が続いていたんだ』と話題になりました」（同前）

しかしこの日、仲野の隣にいたのは、森川とは別の女性だった。彼女はいったい誰なのか——。

'20年、仲野（写真中央）の主演映画『泣く子はいねぇが』のイベントにて。吉岡里帆（写真左）と夫婦役を演じ、海外の映画祭に出品された

「彼女は、女優の木竜麻生（きりゅうまい）さん（28）ですよ。'10年にCM出演をきっかけに芸能界デビュー。最近では映画『菊とギロチン』（'18年）で、女力士役で初主演を果たしたほか、昨年には映画『ヘルドッグス』で、坂口健太郎さんと激しいベッドシーンを披露しています。演技派女優として、今後が期待されている一人です」（芸能関係者）

かつて、理想の恋愛について、「〝わたわた〟している私の一面もおもしろがってくれる人がいい」と語っていた木竜。この日、マンションから出てきた木竜は、常に仲野の隣で身振り手振りを交えて、まさしく〝わたわた〟と彼に話し続けていた。近くの駐車場で、仲野の愛車・ポルシェに乗り込み、2人が向かった先は有楽町・帝国劇場だった。

1時間ほどで、袋を2つ手に提げて出てきた2人。車に乗り込むと、2時間ほどのデートを終え、一緒に仲野の自宅に帰っていった——。

翌朝、木竜は一人で仲野のマンションを後にして、近くのバス停から帰路についた。

自宅で女優と2夜をともに過ごすとは、森川という恋人がいながら、まさか仲野の浮気…!? だが、彼をよく知る舞台関係者が、こう話す。

「じつは、仲野さんと森川さんは、すでに破局しているんですよ。コロナに同時に罹ったころは、交際は順調でしたが、お互い多忙ですれ違いの生活が続き、結局、昨年秋ごろに破局したそうです」

図らずも本誌は、仲野の破局と新たな恋を同時にスクープしてしまったわけだ。フリーになった仲野が最近〝口説いて〟いるのが、「前カノより1歳上」の木竜なのだという。

「木竜さんとは、'15年に映画で共演して以来の友人関係でしたが、'22年公開の映画で再共演したことをきっかけに、急接近したと聞いています。お互い写真撮影が趣味という共通点もありますが、まだ仲野さんは木竜さんにちゃんと恋人になってほしいと伝えられていない状態なんですよ」（同前）

仲野は以前、門脇麦（30）との熱愛も報じられている。

「仲野さんは、本当にモテるんです。飲みに行くときは、会員制のバーに行くときもあれば、3千円飲み放題の庶民的なスナックに行くときもあります。あれだけ売れてるのに、たまたまバーで知り合った女性にも気さくに接するし、カラオケバーで『仲野さん、歌ってよ』って言われたらなんでも歌います。そのフレンドリーさに惹かれる女性が多いんじゃないですかね。ちなみに、ショートカットで丸顔の女性がタイプだと明かしていました（笑）」（同前）

木竜は、まさに仲野のタイプ。仲野と木竜との関係や、森川との破局について仲野の所属事務所に確認したところ、「プライベートは本人にまかせております」と回答があった。

かつて、「恋愛すると、仕事もやって、彼女と過ごす時間もとって、バランスよく幸せ」になると語っていた仲野。まさにこの休日は、彼の恋愛観を体現したものに見える。

「とにかくモテる仲野太賀」が2泊3日かけた〝熱烈口説き〟は、はたしてこのまま成就するのか。

'22年公開の映画『わたし達はおとな』で主演を務めた木竜（写真中央）

写真・越野 遥、吉田 豊、長谷川 新、産経新聞

トラウトが号令、エンゼルスナインの合言葉は「翔平とポストシーズンへ！」

大谷翔平 発見撮 800億円男の金のマメ

「チームメイトも驚いていますよ。WBCのために体を早く仕上げたせいか、大谷の指の付け根と掌には、マメがいくつもできています。あらためて、二刀流のすごさと苦労が伝わってきます」（現地記者）

大谷翔平（28）が投打で牽引するエンゼルスが好調だ。現在、ア・リーグ西地区で首位レンジャーズに、ゲーム差なしの2位につけている。昨オフに野手を補強し、攻撃力がアップ。同地区で、得点175は2位、本塁打44本は1位だ。

「今季、絶対にポストシーズン（PS）に進出しなければならない」と、M・トラウト（31）はキャンプでロサンゼルス・タイムズ紙に語った。その言葉は、チーム6年めでPSを経験したことがなく、今オフにFAとなる大谷に向けられたものだった。さらにトラウトはこう気を吐いた――「ショウヘイを引き留めるためにできることはなんでもやる」。

「主砲が発した言葉だけに、チームメイトも重く受け止めています。今では『大谷を残留させるために』が合言葉となり、チームは一枚岩になっています」（現地記者）

今オフに、大谷を獲得するためには、「約800億円が必要」と同紙は報じた。二刀流の掌には、MLB史上最高額に値する〝金のマメ〟が輝いている。

写真・アフロ　チームの成績は、日本時間5月6日時点

「こんな女優さんになれたら…」恩師との別れから4年半

黒木華 愛車は1千台限定 樹木希林さんが惚れたレトロカー トヨタ・オリジン

「初めて『こんな女優さんになれたらいいな』と思った」

'18年10月、黒木華（33）がこう語っていたのは、故・樹木希林さん（享年75）について。この「映画．com」のインタビューの1カ月前、樹木さんは他界していた。

『黒木さんと樹木さんは、映画『日日是好日』で共演。茶道の師匠と生徒という関係の役柄でしたが『樹木さんとの共演は財産』と語るほど、感銘を受けたようです」（芸能記者）

言わずと知れた大女優の遺志が、黒木に受け継がれているのを本誌が目撃したのは、先月下旬のことだ。この日、舞台挨拶から帰宅する黒木が乗り込んだのは、見るからにレトロな車だった。

「この車は樹木さんのかつての愛車と同じ、トヨタ・オリジンですね。国内で約1千台しか製造されていない、貴重な車ですよ。黒木さんといえば、樹木さんが以前所有していたマンションに住んでいることが報じられています。相当、彼女に思い入れがあるのでしょう」（芸能事務所関係者）

人生の目標は「かわいいおばあちゃんになること」という黒木。愛車は、目標への第一歩か。

写真・久保貴弘

完全試合も寸前… 防御率0・00の原点は故郷・淡路島にあった!

虎の村神様を最速発掘

タイガースの新エース

村上頌樹「打たれても真っスラ!」

連打にボロ泣き 意地っ張り中学時代

開幕から25回無失点を記録。'22年に完全試合を達成した佐々木朗希は今季20回でストップ

「すごいなあ。打てそうにないなあと見てるよ、ほんま」

快投を続ける阪神タイガースの村上頌樹投手(24)は、4月29日のヤクルト戦で"本家・村神様"こと、村上宗隆(23)をノーヒットに抑えた。その様子を見て、ふだんは「アレ」を連発する岡田彰布監督(65)から、珍しく率直な感想がこぼれ出たのだった。

4月1日にリリーフで今季初登板を果たすと、12日の巨人戦では7回をパーフェクトピッチングで抑えていたが、岡田監督が交代を決断し、打たれぬまま完全試合を逃すという珍事が話題に。そのまま先発ローテーション入りを果たすと、防御率0.00の快進撃だ。

「大卒のプロ3年めで台頭してきた"苦労人"に思えますが、奈良・智辯学園高校時代の'16年にはセンバツ優勝投手に輝き、東洋大学時代は怪我での離脱もありましたが絶対的エースでした。プロ入り後も、二軍で投手タイトルを総なめにするなど、期待されていましたが、今季大きく飛躍を遂げたのは直球に磨きがかかったから。"浮き上がる魔球"と呼ばれるほど回転数が多く、スライダー気味に伸びる直球はそう簡単には打てないでしょう」(スポーツ紙記者)

その魔球を武器に、いまや"虎の村神様"と呼ばれる男の故郷は兵庫・淡路島にある。

「私が指導しはじめたとき、中学2年生の村上君に出会いました。そのときから、『真っスラ』と言うんでしょうか、スライダー気味の直球を投げていたんです」

こう話すのは、元阪神の外野手・庄田隆弘さん(43)だ。庄田さんも智辯学園出身で、大学、社会人を経て、'04年にプロ入り。現役引退後、コーチを務めた中学硬式野球「アイランドホークス」で、のちに"後輩"になる村上に出会った。

「普通の中学生投手とは球の軌道がまったく違いますから、打者は簡単には打てません。当時から村上君はかなり負けん気も強い子で、たとえば真っスラをヒットにされるとムキになり、もう一度真っスラをわざと同じコースに投げるんです。それで、また打たれたり。マウンドでの喜怒哀楽が激しく、連打されると、顔を紅潮させて涙を浮かべることもありましたね。ただ、周囲がミスしたときは残念さを見せない。『後は抑えるから』といった表情で、チームメイトを見守っていたのが印象的でした」(庄田さん)

意地っ張りな一面は、中学3年時の全国大会出場を懸けた試合でも。庄田さんが続ける。

「前日練習で村上君は足首を捻挫し、監督から『登板させない』と言われていました。しかし、当日は試合前からブルペンに向かって、『俺に投げさせろ』と言わんばかりに投球練習を始めるんです。しかも、今まで見たことのないような球でした。これには監督も折れて、登板させたらものすごい投球です。チームも勝ち、全国出場を決めました」

淡路島で取材を続け、村上の野球歴を掘り下げていくと、"魔球"の原点に行き着いた。小学生時代に所属した「賀集少年野球クラブ」で一緒だった保護者はこう話す。

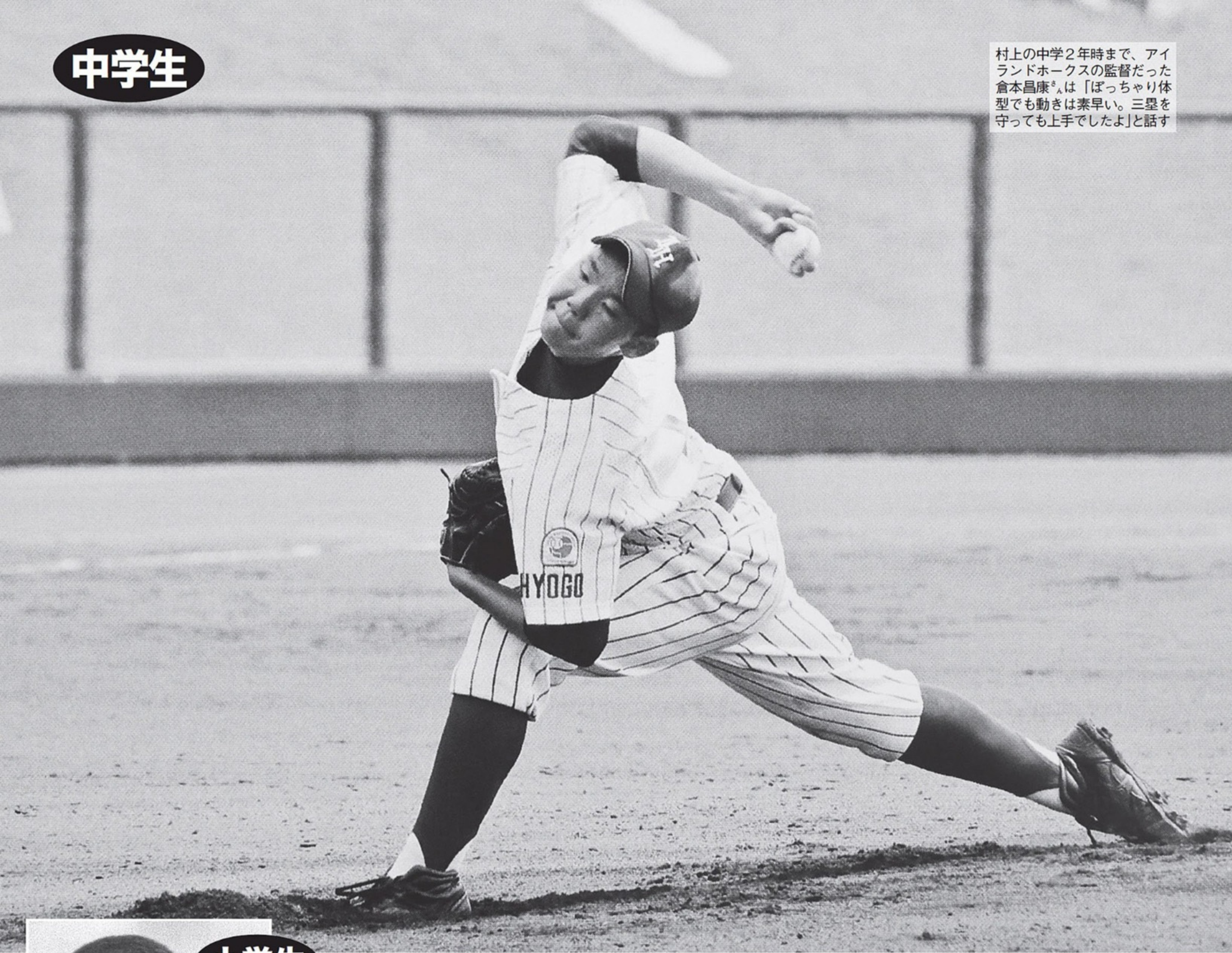
「チームメイトにもう一人『しょうき君』がいたので、彼は『むらしょー』と呼ばれていましたね。6歳上のお兄さんの影響で、保育園児のころから野球をしに来ていました。当時から投手をやっていたんで、"投球のイロハ"を早くに理解したんだと思います。小学3年生のとき、6年生のエースが打たれた後にリリーフ登板して、ピシャリと抑える投球を見せていました。相手の監督が『3年生投手やぞ、恥ずかしくないんか!』と、選手たちにカミナリを落としていました(笑)。そんな投球ができたのも、当時の久米監督のおかげです」

賀集少年野球クラブで監督を務め、村上を指導したのが久米守氏だった。だが、村上のプロでの大活躍を見る前に、昨年帰らぬ人となった。

「久米監督も投手出身。『頌樹のフォームは自分が作った』と話していましたが、そのとおりですよ。村上君の武器は回転数の多い直球ですが、あれは久米監督が『ボールをリリースするときは、帽子のつばの先に手が来るまで我慢や。つばのいちばん先に来た瞬間にボールを離すんや! そうすれば指にかかって、いい回転のボールがいく』と教えていたんです。指導していたのは、少年野球時代だけではありません。大学時代も、村上君が淡路島に戻ると久米監督のところでフォームをチェックしてもらっていたんですよ」(前出の保護者)

淡路島を熱狂させる大活躍は、天国の恩師にも届いているはずだ。

中学生

村上の中学2年時まで、アイランドホークスの監督だった倉本昌康さんは「ぽっちゃり体型でも動きは素早い。三塁を守っても上手でしたよ」と話す

小学生

久米監督に「省エネ投球」を教わり、村上の登板試合はたいてい20分ほど早く終わった

写真・産経新聞　成績は5月6日時点

さらば、コロナ禍！

反対の声も強いなか、5月8日から5類へ引き下げに…ひとまずここで検証しよう

あなたの予測は正しかったですか？ テレビを賑わせた専門家6人を直撃！

テレビで話した、今年の春に収束するという予測は当たった

日本医科大学特任教授
北村義浩氏(62)

きたむらよしひろ　'60年生まれ　専門は感染症学、微生物学。東京大学大学院医学系研究科博士課程修了、医学博士。国立感染症研究所、東京大学医科学研究所、中国科学院微生物研究所などを経て現職

メディアの調査・分析をおこなうニホンモニターは、'20年と'21年、タレント番組出演本数ランキングの番外編として、「新型コロナウイルス関連専門家」にも同様の格付けをした。日本医科大学特任教授の北村義浩氏は、'20年は出演187回で6位、'21年は236回で3位だった。

北村氏は一般国民にわかりやすい解説を心がけ、しばしば比喩を用いた。「マスクはパンツ。人前で取るな」は、とくに知られたフレーズで、“パンツ北村”との異名を取った。また、マスクやワクチンを「防弾チョッキ」にも喩えている。

「弾丸が飛び交う戦場に丸裸では行かないでしょう？ 防弾チョッキは着ますよね。でも、防弾チョッキも万能ではなく、隙間に弾が当たったら、下手をすれば死んでしまう。コロナワクチンも防弾チョッキです。ウイルスの盾になります。でも完璧ではないので、感染予防策の継続が不可欠でした」

感染力は低いが重症化しやすかった、第1波、第2波のアルファ株やベータ株がもたらした脅威が、国民に「ステイホーム」を促した。そして、感染力も強く重症化しやすかった第5波のデルタ株流行の時点で、国内のワクチン接種はかなり進んだ。

「やはり、ワクチンは自分だけでなく、社会全体を守るもの。感染しても症状は軽くてすむので、高齢者や基礎疾患の持ち主、医療従事者は打って正解でしたね。防弾チョッキは、今後もしばらく着たほうが無難。接種を定期的に続けるべきでしょうね」

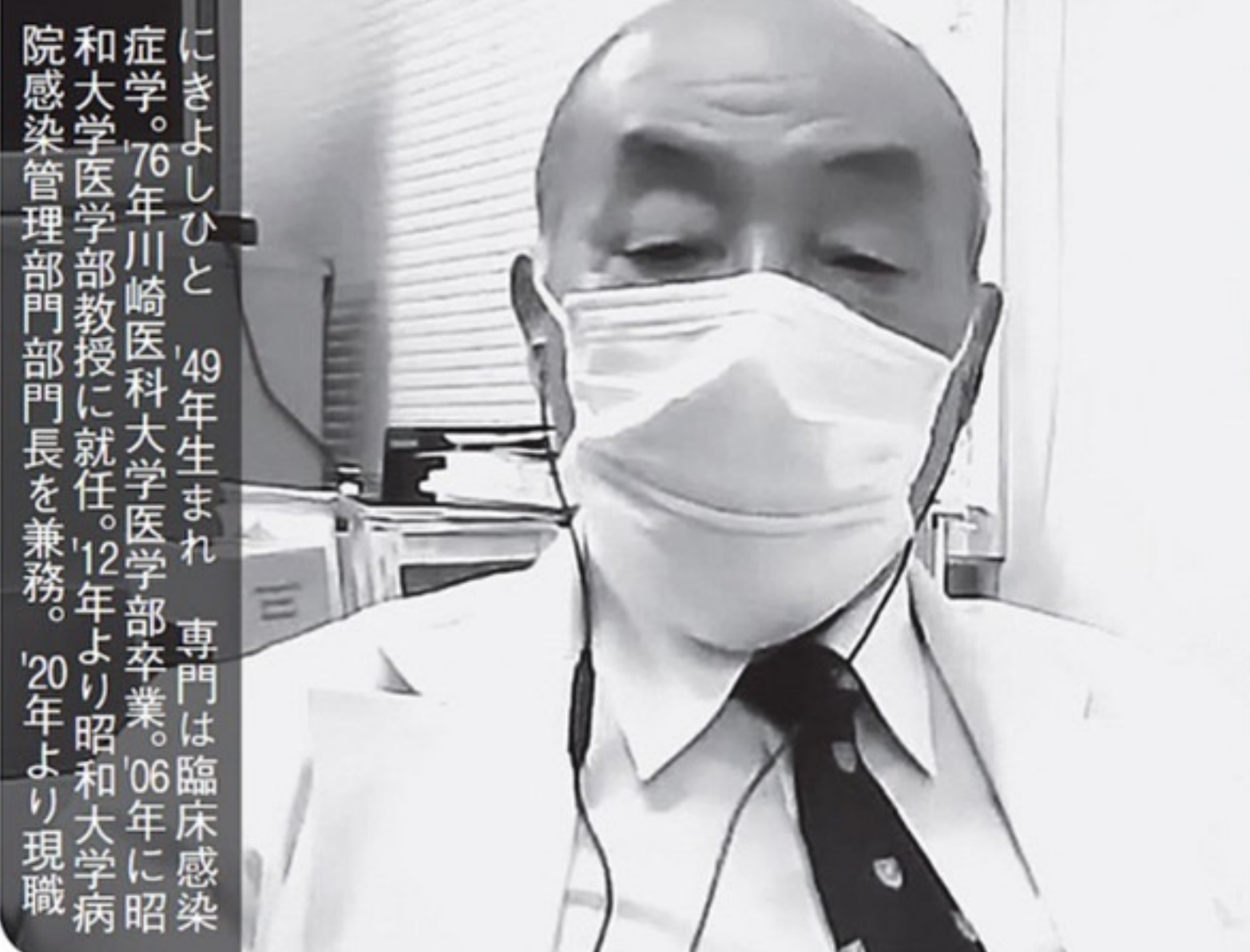
慎重派と目されていた北村氏だが、'22年9月放送の『アッコにおまかせ！』（TBS系）に出演した際、「日本でマスクを外せるのはいつになるか」との質問を受けた。その問いに北村氏は、「マスクがいつ外せるかっていうのは、パンデミックがいつ終わるかっていうのとほぼ同じだと思うんですよね」とし、「一応、来年の春、4月、5月には収束するのではないかと思う」と述べた。

「予測は当たったことになりますね。現在の感染状況を見ると、5類への移行は適切でしょう。これまで毎日発表していた感染者数を週1度にした点がいちばん大きな変化ですが、早くて1週間前の状態しかわからないため、『感染者が増加してきたから対策しよう』と思っていると手遅れになりかねません。今は保健所もパンクする状況ではないので、毎日発表するほうがいいと思います」

感染者数の増減に一喜一憂していた日々からようやく解放されたと思いたいけれど、確かにコロナ禍ではモニタリングの大切さを学んだ。もうしばらくは、刻々と変わる感染者数とつき合うべきなのかもしれない。

GWの浅草寺。マスクを着けた観光客も見られる

次のパンデミックは必ず来るが、その予知は地震より困難

昭和大学医学部客員教授
二木芳人氏(73)

にきよしひと　'49年生まれ　専門は臨床感染症学。'76年川崎医科大学医学部卒業。'06年に昭和大学医学部教授に就任。'12年より昭和大学病院感染管理部門部門長を兼務。'20年より現職

昭和大学医学部客員教授の二木芳人氏は、'20年、'21年ともに、新型コロナウイルス専門家のなかでの出演回数は1位だ。口元と顎に蓄えた髭がトレードマーク。そんなダンディな出立ちとジェントルな語り口で、お茶の間の人気をさらった。「さぞやモテたのでは」と尋ねると、「妻や娘たちが服装チェックをしてくれたぐらい」と、答えた。

「学長や理事長には、大学の宣伝をしてくれてありがとうと、お礼を言われましたよ。おもに出演したのはフジテレビでした。『めざまし8』で国際政治学者の三浦瑠麗さんには、『専門家の方はすぐそうおっしゃる』といつも厳しくやりこめられましたが、じつは画面に映らないところでは仲がよかったんです（笑）」

二木氏は同局の『バイキングMORE』にも盛んに登場。司会の坂上忍や芸人の辛辣な質問に丁寧に応じ、ファンを増やしたといえる。

現在流行中のオミクロン株は、アルファ株から数えれば13番めの変異株だ。わずか1年少々で、驚異的な変化を遂げたわけだが、「そこまでは予想しなかった」という。

また、ワクチンについては、一定数の健康被害が生じるのは防ぎようがないとし、被害者にはなんらかの救済措置を取るべきだと主張する。

「日本ではHPV（子宮頸がん）ワクチンの薬害訴訟などもあって、強い抵抗感を示す人が少なくない。因果関係をきちんと検証したうえで、ワクチンで不利益を被った方たちを補償する制度を整えるべきでしょう。若い人の場合、そもそも自然免疫が旺盛なので、ワクチンは2〜3回打てば十分かもしれません」

'22年秋に登壇した講演で二木氏は、「コロナは来年秋ごろ収束」と語っていた。

「収束は若干早かったですが、それだけワクチンの効果があり、集団免疫も獲得できたのでしょう。パンデミックはまた必ず訪れます。しかしそれがいつなのか予測するのは、地震より困難です」

医療を整えて経済を動かすのが、21世紀型の感染症対策

“コロナの女王”こと白鷗大学教授の岡田晴恵氏。一躍時の人になったが、テレビ局が注目したのには訳がある。これまでに100冊を超える感染症関連の著書を出し、しかも専門書だけでなく、なかにはパンデミックを予見したフィクションもあったからだ。

さらに岡田氏は'22年末、小説『コロナの夜明け』（KADOKAWA）を上梓した。

「多くの報道番組に出演した実体験から、小説では架空の番組を設定。報道人をはじめ専門家や政治家など、コロナ禍で闘う人々の葛藤を記しました。登場人物のほとんどに、実在のモデルがいます」

登場するのは検疫官、臨床医、看護師、保健所職員や高齢者介護施設の施設長や遺族、政治家や弁護士、大学生や舞台を失った芸人らだ。岡田氏はそれらのモデルに取材を重ね、コロナ禍の3年間を物語に昇華させた。

「武漢でウイルスが発生して以来、私は連日、パンデミック対策の説明や提言をしてきました。しかし、政府の専門家は科学的にあり得ないような施策をおこなった。私は法を順守したうえで、初期は感染爆発を抑え、その間に医療を整備して、患者が迅速に受診できる体制作りを訴えました。発熱外来、投薬、大規模医療施設などの必要性について、田村（憲久）厚労相（当時）とも情報共有し、一緒に動いていたのに政府専門家の賛同は得られず、人流抑制、自粛の声ばかり。結果、入院できず自宅や高齢者福祉施設で多くの人が亡くなり、後遺症で苦しむ人も現われました。オミクロンでは、高齢者福祉施設でクラスターが多発し、積極的な治療ができずに死亡者が大勢出た。無念です。先に医療を拡充したほうが、経済も早く回復したのではないか。医療第一にして経済を動かすのが、21世紀型の感染症対策だと思います」

白鷗大学教授
岡田晴恵氏(60)

おかだはるえ　専門は感染免疫学、公衆衛生学。医学博士（順天堂大学）。国立感染症研究所、ドイツ・マールブルク大学ウイルス学研究所、経団連21世紀政策研究所などを経て現職

オミクロン主体になった時点で5類相当と思った

グローバルヘルスケアクリニック院長
水野泰孝氏（54）

みずのやすたか　'69年生まれ　専門は感染症内科。東京慈恵会医科大学大学院医学研究科修了。東京医科大学准教授・同大学病院感染制御部部長、感染症科診療科長などを経て'19年より現職。

東京・麹町のグローバルヘルスケアクリニック院長・水野泰孝氏は、'22年夏以降、5類引き下げを訴えてきた。現状の2類相当では、治療費などは公費負担だが、患者の全件把握が義務づけられており、保健所や医療機関の業務逼迫が問題視されていた。

「コロナの疑いがある患者を診られる、発熱外来を設けた医療機関が圧倒的に少ないのが逼迫の原因でした。ところが、オミクロンが主体となって、まったく事情が変わった。強い感染力と引き換えに、重症度はガクンと落ちたので、その時点で5類相当と考えました。ところが、医療費や施設の問題、そこの感染対策の必要性など、議論がまた膠着状態になってしまった」

ウイルスが完全に変異したのに、政府はすかさず動けなかったのだ。水野氏はあらゆる場面で「日本的な同調圧力が顔を出した」と嘆く。

「3月13日にマスクの着用が自主判断となったのに、いまだにする人が大半。花粉症がGW前後まで続きますから、そのせいもあるかもしれませんが、5月8日を過ぎても、マスクを外す人はそう増えないと思います」

マスク着用の主たる意義は「咳エチケット」。自分の体調が悪く、咳をしているときには、他人に病原体をうつすリスクを回避するために着けるべきだろう。ただ、健常時は着ける必要性は低い。

「厚労省は、混み合った電車内での着用をいまだ推奨していますが、まず誰もが押し黙って乗っているから、その必要性は低い。博物館や美術館や映画館でも、みんな静かに鑑賞していますよね」

水野氏は、マスクが「顔を隠すため」のツールとして定着した感があり、むしろ「長期的な副作用が心配」とこぼす。北村義浩氏はパンツに喩えたマスクだが、もう思い切って外し、〝ふるちん〟になってもいいかもしれない。

ここへ来て、感染者数が微増。コロナはまだ終わっていない

インターパーク倉持呼吸器内科院長
倉持仁氏（50）

くらもちじん　'72年生まれ　専門は呼吸器内科。'98年、東京医科歯科大学で博士号取得。'15年に開業し院長就任。著書は『日常を取り戻すために必要なこと』（泉町書房）など

栃木・宇都宮にあるインターパーク倉持呼吸器内科クリニックの倉持仁院長は、'21年のテレビ出演数は130回と識者の中でも第5位、'20年度は117回と8位だった。

「最初のテレビ出演と同時期にツイッターを始めたんですが、経済重視派などのネトウヨにしきりに攻撃されました。私がPCR検査にこだわる理由は、正式なデータを取るためと、変異株を調査するためです。政府の見解がことごとく外れたのは、コロナ禍があそこまで続くとはみていなかったからでしょう」

倉持氏は'21年3月には参議院予算委員会公聴会に公述人として出席。そこでも検査体制拡充を訴えた。また、保健所の逼迫で、「患者が医療にアクセスできない状態が続いている」と指摘。'21年8月に『Nスタ』（TBS系）に出演した際は、菅義偉首相（当時）と小池百合子都知事に「2人とも至急お辞めになったほうがいい」と、怒りを露わにする場面も。直後に「倉持先生」がツイッターのトレンド1位になった。

「感染者数がピークに達したことで、政府は入院対象を重症者らに限定。重症化リスクが低い中等症患者は自宅療養となり、その数が2万人を超えていた時期でした。なのに、酸素飽和度を測る機器だけ渡し、後はほったらかしでは、皆保険制度の放棄にも繋がりかねない。パンデミックが始まって1年半たつのに何も学んでいないと、さすがに腹が立ちました。じつはここへ来て、感染者数が微増しています。4月の当院のPCR検査274件のうち陽性は75例で、率にして27・4パーセント。3月は19パーセントだったので、8パーセントも増えた。今はどこでもPCR検査ができるので、感染を疑ったら即検査してください」

5類に格下げ後も、「コロナはまだ終わったわけではない」と倉持氏は釘を刺した。

ワクチンは2回めまでが賢明。3回以上はデメリットが大きい

京都大学医生物学研究所准教授
宮沢孝幸氏（58）

みやざわたかゆき　'64年生まれ　専門はウイルス学、進化学。'93年、東京大学大学院で博士号（獣医学）を取得。'05年より京都大学ウイルス研究所（現医生物学研究所）に着任

京都大学医生物学研究所ウイルス共進化分野准教授の宮沢孝幸氏は、新型コロナ感染拡大初期から、独特のレトリックで、ウイルスへの警戒を呼びかけていた。'20年3月28日には、フェイスブックへの投稿をもとに、こうツイートをした。

《酒を飲んだら、会話するだろ。大声になるだろ。それが危険なことわからんやつは、とっとと感染しちまえ。一ヶ月会社休んで回復したら、みんなの代わりに仕事しろ。ただ、爺ちゃんばあちゃんの前には治るまで絶対でるな》

リツイートは、1万件を超えた。その「未知のウイルス」出現から3年――。

「新型コロナの基本再生産数（免疫がない場合、一人の感染者が平均して何人に感染させるかを表わす指標）は2～3でした。季節性インフルエンザも2ぐらい。麻疹の基本再生産数は12～18で、免疫がなければ、すぐ学級閉鎖になるレベル。よって新型コロナはずっと低い。今思えば、地方都市で一人出たくらいで大騒ぎしてましたよね」

宮沢氏は、'20年に春・夏の高校野球が中止に追い込まれたのを「行きすぎだった」とする。

「'20年6月に新宿歌舞伎町のホストクラブの調査をしました。ほとんどのホストは、無症状か37度台のごく軽症でした。通い詰めている女性のお客さんにも、発症者はいませんでした。京都産業大学の4年生4人が欧州への卒業旅行から戻り、ゼミやサークルの祝賀会に参加して、クラスターを発生させたことがあったでしょう。なんで学長が謝らんといかんのか、よくもまあ理不尽なことばかり続いたもんです」

そこで宮沢氏は、「100分の1作戦」を提唱。それは、感染門戸（目・鼻・口）に到達するウイルス量を、感染に必要な量の100分の1にする作戦だ。細胞は、何百何千の数のウイルスに曝露されない限り感染することはない。この作戦には全国の人が共鳴した。

「3回めのワクチンを接種した後にコロナに罹る人が多かったですね。厚労省が昨年夏に出したデータでもワクチン接種から時間が経つと、2回ワクチンを接種した人のほうが、未接種の人よりむしろ感染しやすくなっていました。ワクチンの感染予防効果が低い証拠です。接種後の副反応もきつい。はっきりいって、今回のコロナワクチンはもともと企画倒れです。百歩譲って、接種は2回までが賢明。3回以上はデメリットのほうが大きいと考えます。多くの人にとっては、ワクチンは不要でした」

'22年11月、5回めのワクチンを接種する岸田文雄首相

番外編　妻のサポートに応えるためにも、第一審の判決を覆すことは使命

マスパセ氏（36）（奥野淳也）

おくのじゅんや　'86年生まれ　東京大学法学部卒、同大学大学院博士課程単位取得退学。元明治学院大学非常勤教職員。'22年、裁判中に出会った女性と結婚。現在はおもに講演活動をおこなう

「私はけっして反マスク派ではありません。法律上の義務でもないのに、強制されることに疑問を感じているだけ。コロナ禍では一貫してマスクを着用していないし、不便も感じない」

こう語るのは、「マスパセ」（マスク・パッセンジャーの略）の名で、マスク着用への同調圧力に抗う主張をツイッターで展開する奥野淳也氏。'20年9月、格安航空会社「ピーチ・アビエーション」の機内でマスク着用を拒否したことで、客室乗務員らと口論になり、その様子がSNSに投稿されたため、世間から批判を浴びた。

「当時、飛行機内でのマスク着用は『お願い』だったはず。しかし、客室乗務員からは『マスクを着用しないなら降りていただきます』と言われました。私は、その『お願い』に従わなかったところ、釧路空港から関空に向かう飛行機は新潟空港に緊急着陸し、強制的に機内から降ろされました。そして、4カ月後の'21年1月19日に逮捕。勤務していた明治学院大学を解雇されました」

その後、威力業務妨害罪などに問われた奥野氏は、'22年12月、大阪地裁で「懲役2年執行猶予4年」の判決を受けた。

「判決には、到底納得できません。現在、控訴審に向けて弁護士とともに準備中です」

そんな奥野氏も、すべてを失ったわけではなかった。じつはコロナ禍で、人生の伴侶を得ていたのだ。

「知人のイベントで、妻と出会い、年が近いこともあって意気投合。交際を経て'22年3月に結婚しました。じつは私は料理好きで、先日もクミンなどを調合してカレーを作りました。今は妻との食事が、幸せのひとときです。妻の献身的なサポートに応えるためにも、第一審の判決を覆すことは最大の使命です」

写真・保坂駱駝、松沢雅彦、福田ヨシツグ　文・鈴木隆祐、大崎量平

炎上市長、泉房穂の「ケンカは勝つ！」

国に騙されないための
タブーなき
時事ネタ解説

新連載

第1回

これでも発言を抑えてきた。自由の身になった今、ホンネを言わせてもらうわ！

明石市長時代に、子ども予算倍増など、全国に先駆けた施策を断行し、10年連続で人口増を実現した泉房穂氏(59)。数々の改革を決断するたびに政敵と戦ってきた泉氏が、公務を退いた今、ニュースの真相を抉る連載をスタート！

4月30日、3期12年に及んだ明石市長の任を終えました。

その間、「暴言」がきっかけで私は一度辞任して再選し、'22年10月にも市議を恫喝したとして問責決議を受けたように、たしかに私は口が悪い。ただ市長としては、これでも発言を抑えていたんです。「奥歯に物が挟まった」どころか、奥歯にガーゼをグルグル巻きにしていたようなもの。自由の身になった今、できるだけ〝ホンネ〟を言わせてもらおうと思います。

連載の第1回は、自己紹介がてら、私が市長としてやってきたことをお伝えします。

これは自慢になりますが、私は市長として、これまで多くの政治家ができなかったことを実現してきました。

ひとつは「子どもは未来」をまちづくりの基本方針に掲げた数々の施策。まあ、子ども政策なんて、誰でも口では言うけど、本気で取り組んだ政治家はいなかった。子供を応援すると街が元気になり、老若男女がハッピーになるということを私は示したんです。

年間27回の人事異動をおこなう

さらに「誰一人取り残さない」というビジョン。つまり、一人親家庭の子供や障害者など、弱い立場の人たちを支援しました。離婚家庭の養育費の立て替えもそのひとつです。

こうした政策の結果、明石市は10年連続で人口増を成し遂げました。人口の増加率も、全国に62ある中核市のなかで第1位。もっとも人口増が目的ではなく、市民が暮らしやすいまちづくりをした結果として人口が増えたんです。

具体的に何をやったか。まずは、カネを子ども施策に注ぎ込みました。今、国は「子ども予算倍増」と言っていますが、明石では子ども予算を12年間で2倍以上に増やしました。市の年間予算は約2千億円で、そのうち子ども予算は、私が市長をやる前年は125億円。それが直近では297億円と、2・38倍にしたんです。

財源調達のためには、増税したわけでも新たに保険をつくったわけでもない。予算内でやり繰りしただけです。

こうした「改革」に対し、抵抗する〝敵〟も当然現れた。彼らが、私が闘ってきた「ケンカ」の相手です。

明石市は過剰な公共事業など、俗に「ムダ」と言われる部分を削って、子供をはじめとした市民に振り向けてきました。こうした施策は子供や障害者、高齢者は喜びますが、一方で怒る人が出てくる。誰かというと、これまで〝おいしい〟思いをしてきた一部の業界団体、そして彼らと結託した市議会議員です。

子ども予算は2・38倍に増やしましたが、公共事業費は3割、4割減らしましたから、減らされた側は「ええかげんにせえよ」となる。ただ私に言わせれば、これまでが異常だった。偏ったカネの配分を適正化しただけです。

市職員の総人件費も20億円減らしました。これまでは、昼間はタバコ休憩をゆっくり取って働かず、残業代で稼いでいた職員が多かった。そこで残業代を半分にしたもんやから、彼らの恨みを買った。

カネ以外は、「人」に手をつけました。明石市では「適時適材適所」を掲げています。まず「適時」については、ほかの自治体の定例人事異動が年に1回のところ、明石は年間27回やった。つまり、隔週で月2回。そらまあ、役所文化に染まった職員は「やめてくれ」と言うでしょう。

加えて「適材適所」で、これまで必ず部長や課長になれた人がなれなくなった。「適材」でない職員は、出世できなくなったわけ。私が市長になった当時は59歳、60歳の定年間際にご褒美のような形で部長になる慣習でしたが、それを全部やめた。今は30代の課長も、50代の部長もいます。

明石市は職員の数も、じつは人口割合で、兵庫県でもっとも少ない。これは少数精鋭化を図ったからです。たとえば、弁護士などさまざまな資格を持っている職員を採用することによって、「一人で2人分働ける」人材を増やした。これは、市民にとってはハッピーですが、一部の職員からすると「かなわん」わけです。

ただ多くの職員は、今の市政に誇りを持っていますし、市民のほうを向いてテキパキ働いていて、やりがいを感じています。大多数の市議会議員も、なんやかや言いながら、市の予算や方針には賛同いただきましたし、商店街も建設業界も不動産業界も、明石が元気になったことで潤うと、私の方針に「イエス」と変わっていきました。

不満を持っていたのは一部の勢力にすぎませんでしたが、そのマイナス感情を抱いた職員が、私に不利な情報をマスコミにリークしました。私の発言を盗聴し、その一部を切り取って暴露したのです。マスコミもそれを鵜呑みにして、「職員がこう言っている」と書く。

ただ、「火のないところに煙」というように、私は口が悪いのは事実だから、「暴言」の部分だけ流されれば、パワハラがあったことにされてしまう。それが、2度にわたる暴言問題の経緯です。

役所には表に出せない話がいっぱいある

ただ、市民は私を理解してくれていて、私が街頭に立つと、「マスコミに負けないで」と多くの声援を送ってくれた。今回も、市長選で私の後継として立った丸谷聡子氏が圧勝したように、明石市民は私を信じ続けてくれました。

リークだけでなく、「殺害予告」もありました。私は市長就任1年めに早速、公共事業などの見直し、職員の総人件費の削減に踏み切りました。公共事業では下水道予算を600億円から150億円まで4分の1に減らした直後、「殺すぞ」という脅迫文が届いたんです。「来たな」と思いましたね。犯人が誰かはわかりませんが、推して知るべしです。

今までは黙っていましたが、役所には表に出せない、墓場まで持って行かなあかん話がいっぱいある。裏金や業者への口利きの話を、私はいくつも知っている。もちろん、明石市だけの問題じゃない。

全国の市長会に出ると、「子供が最優先」と言いながら、心ではそう思っていない人が多い。市長会が終わった後の懇親会で、そのホンネが出ます。堂々と「本当はしたくないんだよね、子ども施策なんて」って言うからね。票にならんから、ホンネではやりたくないんですよ。まあ、政治家は私利私欲やから。

そして、官僚は責任を取りたがらんから前例踏襲主義だし、平気で嘘をつく。私欲にまみれた政治家と嘘つき官僚によって、この社会はおかしくなっています。政治家はしっかりと市民、国民を見て仕事をし、自らの責任と決断で官僚を動かさないといけない。私は、それを明石で実践してきたつもりです。

政治家、官僚、業界、そしてマスコミ…社会にはびこる〝敵〟と、この連載でケンカしていきます。

泉氏の後継候補として、選挙戦で圧勝した丸谷聡子新市長。今後も泉市政の〝市民目線〟を変えないことを宣言した　写真・共同通信

いずみふさほ　'63年、兵庫県明石市生まれ、明石市育ち。東京大学教育学部卒。弁護士。元衆院議員（'03～'05年）。前明石市長（'11～'23年）。現在は日本社会を変えるべく活動中

写真・馬詰雅浩

時にエラそうに、時にバトルし合って旬な話題をぶった斬る〝時事芸人〟たち
テレビ局スタッフ200人に緊急調査「なんでこんな人を番組に出してるの？」

忖度なしのガチトーク

発表「本当に性格がいい」30人！ 辛口コメンテーター〝闇の素顔〟初公開

1位 『局内でさりげなくレディファースト』 パトリック・ハーラン

『ミヤネ屋』『めざまし8』などでコメンテーターを務める。日本在住は約30年で、日本の事情にも精通している

2位 『『ちゃんと飯食ってるか？』と差し入れ』 北斗 晶

愛称は〝鬼嫁〟だが、8年前の乳がん手術の経験が、コメンテーターとしての幅を広げたと、もっぱらの評判

5位 『女性スタッフにとことん優しい』 池上 彰

NHK退職から18年。やや気難しいイメージだったが、最近はもっぱら丸くなったと評判。意外とダジャレ好き

3位 『緊張で声が上ずったら優しく『深呼吸！』と』 松岡修造

良家に生まれながら、苦労の末にプロテニス選手として活躍。強烈なキャラゆえに、シンパとアンチともに多い

ワイドショーや情報番組で欠かせない存在となっているコメンテーター。最近は専門分野だけでなく、一般の視聴者目線でさまざまな問題について意見を求められることが多く、時には上から目線や的外れの発言が「こいつ何様なの？」「素人が何言ってるの」と、炎上することもある。そんなコメンテーターたちだが、あれは素顔なのかテレビ用の〝演技〟なのか…。

今回、本誌は大手広告代理店が民放各局のプロデューサーやディレクターなど、テレビ業界で働くスタッフ計200名に「本当に性格がいいコメンテーター」を尋ねたアンケート結果を入手。これを見ると、「なぜ、この人が起用されているの？」という素朴な疑問が氷解するかもしれない。

各局で語られている「じつはいい人伝説」

栄えある1位は**パトリック・ハーラン**。『情報ライブ ミヤネ屋』（読売テレビ・日本テレビ系）をはじめ、多くの番組に出演する売れっ子コメンテーターだ。選ばれた理由は「とにかく物知り。番組作りにもアドバイスしてくれるので、本当に助かります」「局内のエレベーターでさりげなくレディファーストをしてくれます。アメリカ人らしいところがあって素敵です」「たんに『いい人』の発言だけでなく、時には厳しいこともビシッと言ってくれる。番組には大事な存在」「アメリカの政治や社会問題までエキスパートなのはもちろん、ダジャレやジョークの質も高い」「ハーバード大卒のインテリな人ってだけでなく、芸人としても、コメントのオチが優秀」。各局から幅広く高ポイントを得て、文句なしの1位に。

2位は、元女子プロレスラーの〝鬼嫁〟**北斗晶**。「スタッフ思いで、いつも『顔色悪いぞ、ちゃんと飯食ってるか？』と声をかけてくれます。番組出演後には差し入れが届くことも」「徹夜続きで着替えてなかったとき『お前、きったない格好だな』と言われ、次の日『たまたま買ったんだけど、これ着なよ』と、服をいただきました」。ぶっきらぼうな物言いとは裏腹に「北斗晶いい人伝説」は、各局で語られているとか。

3位は**松岡修造**。「事前の打ち合わせはかなり真面目。それでいて、本番ではきっちり弾けてくれる」「スポーツマンらしく、常に礼儀正しい。年下のスタッフにも態度は変わらない」「初めて担当をさせてもらったとき、緊張でガチガチだったんですが『はい、深呼吸！』と優しく声をかけてくれた」。出演はテレビ朝日に偏っているのに、この高得点は「すごい」のひと言。

4位は『めざまし8』（フジテレビ系）などでお馴染みの**カズレーザー**。「自己主張が強い人だと思っていたら、共演者やスタッフをすごく立ててくれる。ギャップがすごい」「私が収録中に先輩ディレクターに怒られていたら『そんな言い方はないんじゃない？』と助け船を出してくれた」。いまや番組の司会までこなすマルチぶり。「いい人」効果で、バラエティだけでなく、コメンテーターとしてさらなる活躍が期待される。

5位は**池上彰**。「以前ほど理屈っぽいところがなく、最近はよく冗談も言うようになりました」「かつては怖い感じでしたが、今はスタッフともファミリー感のようなものが生まれています。特に女性スタッフにはとことん優しい」。〝堅物〟との噂もあったが、実際に接するとそのギャップに驚かされるようだ。

あえて〝炎上発言〟のブレない姿勢に共感

6位は**古市憲寿**。「最初はかなり壁を感じましたが、必要以上の関係を求めなければ意外とつき合いやすいし、だんだんおもしろさがわかるようになりました」「中居正広さんが病気になったとき、本気で心配していて、人間味がある優しい人だと思った」。「嫌いなコメンテーター」の常連でもあるが、これだけ多くの番組に起用される理由は、今のご時世にあった近づきすぎない立ち居振舞いなのかも。

7位は**八代英輝**。数多い「弁護士コメンテーター」ではトップの評価だ。「テレビに出始めのころは堅物だったけど、今ではダジャレも連発するほどお茶目な人」「飛行機の話になった途端、子供に戻

本当に性格がいいコメンテーターBEST30

順位	名前（年齢）	得票数
1位	パトリック・ハーラン（52）	358
2位	北斗 晶（55）	331
3位	松岡修造（55）	233
4位	カズレーザー（38）	224
5位	池上 彰（72）	151
6位	古市憲寿（38）	139
7位	八代英輝（58）	125
8位	カンニング竹山（52）	115
9位	河合郁人（35）	102
10位	岡田圭右（54）	85
11位	デーブ・スペクター	78
12位	齋藤 孝（62）	75
13位	モーリー・ロバートソン（60）	69
14位	鈴木 福（18）	67
15位	岩田明子（53）	65
16位	岸 博幸（60）	59
17位	杉村太蔵（43）	57
18位	東国原英夫（65）	55
19位	橋下 徹（53）	53
20位	金子恵美（45）	52
21位	トラウデン直美（24）	49
22位	橋本五郎（76）	48
23位	玉川 徹（60）	45
24位	赤星憲広（47）	42
25位	石原良純（61）	37
26位	野々村友紀子（48）	35
27位	アンミカ（51）	33
28位	吉川美代子（69）	31
29位	手嶋龍一（73）	29
30位	山口真由（40）	28

民放の情報番組および報道番組を制作するプロデューサーやディレクターなど、各局40名（局員、外部スタッフ）合計200名に「本当に性格がいいコメンテーター」を5名まで挙げてもらい、1位＝5P、2位＝4P、3位＝3P、4位＝2ポイント、5位＝1ポイントで集計し、ランキングした

独占掲載！

Miyu Kitamuki

北向珠夕

Grow out of ——

**映画界にも進出し、
女優としての歩みも着実な彼女。
3rd写真集は今まで以上に
自然に、あでやかに——**

11位 デーブ・スペクター

「生放送前にダジャレを先に言うので本番でウケない（苦笑）」

本業は海外映像の販売などを手がける会社の社長。無類のダジャレ好きも、時には辛口コメントで視聴者を唸らせる

った感じでしゃべりまくります。ギャップがおもしろい」。

8位は**カンニング竹山**。「これを言うと炎上するなということがわかっていて、それでも自分の役割を果たすところがすごい」「ほかの芸人ならギャグで逃げそうなところでも、真摯にコメントする姿勢は尊敬します」。『スッキリ』（日本テレビ系）で、オードリー・春日が批判を浴びた「ペンギン池騒動」でも「お笑いの古典芸能」と擁護して炎上したが、ブレない姿勢に共感するスタッフは多い。

9位は「A.B.C-Z」の**河合郁人**。『ゴゴスマ～GO GO!Smile!～』（CBC・TBS系）の金曜レギュラーだ。「ジャニーズだと身構えていたら、一般的な感覚を持っている人だとわかって安心しました」「失礼ながら、ジャニーズタレント的なオーラをあまり感じず、話しやすい」。ちなみに、関西や東海地区のローカル番組のレギュラーも多数務めている。

10位は『ゴゴスマ』火曜レギュラーの**岡田圭右**。「堅苦しい話題でも、岡田さんのギャグで一気に場の空気が変わります」「正直いうと、本番よりも番組前のリハーサルがいちばんおもしろい。でも、そこが岡田さんらしくていい」。

11位は**デーブ・スペクター**。「長らくテレビに携わっているけど、スタッフから悪評を聞いたことがない」「生放送の本番前にぶっこむダジャレを先に言ってしまうから本番ではウケない（苦笑）」。

14位には、10代ながら**鈴木福**がランクイン。「すごく謙虚で勉強熱心。小さいときから超売れっ子なのに、スタジオの入りや出に、きちんと挨拶をしている」。

謹慎後に丸くなって支持が不支持を上回る

15位には元NHK解説委員の**岩田明子**。「『どんなことでも指摘してください』と、民放に慣れようとしている姿に感服しました」「番組終わりに『今日の私どうだった？』と、茶目っ気たっぷりに聞いてきた（笑）」。最近では、やわらかい話題も意外にいけると評判で、赤丸上昇中だ。

23位には、テレビ朝日社員の**玉川徹**。「番組復帰してから、スタッフへの当たりが気味悪いくらいに優しくなりました」「以前は見向きもしなかったスタッフの仕事も手伝ってくれます」。玉川に関してはテレ朝関係者からの得票のみだが、国葬儀に関する発言で昨年秋に出勤停止処分を受けたことが影響して丸くなったのか、今回は支持が不支持を上回る結果となった。

このアンケートに協力したプロデューサーは、最近の起用事情をこう語る。

「現在、コメンテーターに求められるものは、専門性よりも一般視聴者の目線で語れる話術です。かつては、過激な発言がおもしろがられる時代もありましたが、今は問題発言や誤認があればすぐにSNSで炎上、最悪の場合、スポンサーの降板ということまでありえます。

ただ、あまりに差し障りのない発言ばかりでも視聴者は物足りなさを感じてしまい、時には鋭い発言も必要です。そういった意味で、パックンやカズレーザーさん、竹山さんのような〝地頭がいい〟芸人コメンテーターが必要とされるわけです。彼らはただただんに、性格がいいだけで使われているわけではないんです」

発言には気を遣いつつ、時には炎上覚悟でビシッと言うことが求められる。コメンテーターは、誤解されやすい職業なのだ。

21位 トラウデン直美

「グルメの話で盛り上がるといろいろ写真を見せてくれる」

若い世代のオピニオンリーダー的存在だが、SDGsに関する「意識高い系発言」で、炎上した過去がある

20位 金子恵美

「お子さんの話をするときの笑顔が本当に素敵」

元自民党の衆議院議員。同じく衆院議員だった夫の不倫発覚で一躍話題になったが、コメント力には定評あり

写真・本誌写真部

'19年の大河ドラマ出演を機に、女優、モデルとして、活動の幅を広げている北向珠夕が自身3冊めとなる待望の写真集を発売する。タイトルは『ダッピ』。

「この一冊を通して私自身が〝脱皮〟し、成長していく姿をお見せできたかなと思っています」

撮影中にも、自身の成長を感じ、手応えがあったと話す。

「デビューから今年で5年になりますが、より素直な気持ちでカメラの前に立てるようになりました。写真集でも感情に逆らうことなく自分らしい姿を出せました」

そんな彼女が今、プライベートでもっともハマっているのがサウナ。

「基本的には一人で行ってととのえています（笑）。約10分サウナに入り、汗を流して水風呂に浸かった後、何も考えずボーッと外気浴をするのがルーティン。先日、はじめて姉と一緒に行ったとき、〝いつも一人でそんなにととのった顔をしているの？〟と言われました。サウナに行くとスッキリとキマった顔になるみたいです（笑）」

シメには、アイスかビールかオロポ（「オロナミンC」と「ポカリスエット」を割った飲み物）にするか悩むのも楽しみだという。

「読書も好きなので、サウナに入りながら本が読める場所があれば行きたいです。サスペンス小説の影響で、いつか殺人犯やAIロボットのような役にも挑戦できたらと思うようになりました。もっとたくさんの場面で北向珠夕を見ていただけるよう頑張ります！」

日本全国で無人販売店が乱立中！
うまいのはどれだ
覇権ギョウザ決定戦！
80年余の歴史を誇る帝王「餃子の雪松」、大阪が生んだモチサク食感「大阪ふくちぁん餃子」、四国発薄皮の新鋭「餃子香月」ほか
創業昭和十五年
群馬水上の名店
餃子
雪松
生餃子無人直売所
24時間営業
餃子芸人・クック井上。が誰でも焼ける方法教えます！
PROFILE
きたむきみゆう　23歳　'99年12月14日生まれ　青森県出身　T170　'19年に大河ドラマ『いだてん～東京オリムピック噺～』（NHK）で女優デビュー。映画『余命10年』『恋のいばら』に出演。「ブックファースト新宿店」で５月28日に写真集発売記念イベントを開催
写真◉矢西誠二
北向珠夕写真集『ダッピ』は
ワニブックスより5月24日発売

ほぼ全国制覇の「餃子の雪松」に続け！各地から個性的な餃子店が参入中

餃子無人販売界のガリバー

群馬 餃子の雪松

冷凍生餃子（36個入り）1000円、特製タレ200円

'40年に創業された群馬県水上の温泉街にある食事処「雪松」の初代店主が生み出したレシピを継承して、完全再現。徹底した管理体制のもと、すべて自社工場で生産されている。シンプルなのにパンチのある餡は、キャベツの甘みが感じられるのが特徴。濃いめの味つけなので、ビールやご飯が進む。全国に432店舗を展開。

無添加の生餃子

東京 やさしい餃子

冷凍無添加生餃子（30個入り、しょうゆダレ・味噌ダレ各1個入り）1000円

国産の野菜と豚肉を使い、うま味調味料・着色料不使用にこだわった安心安全の餃子。酢を入れて焼くことでさっぱりとした味わいに。野菜たっぷりのヘルシーな餃子のため、付属のしょうゆダレと味噌ダレで味変しながら食べるのがポイント。また酢コショウとの相性がいいのも特徴のひとつ。関東を中心に87店舗を展開。

〝8割野菜〟で北関東に覇を唱える！

栃木 八幡餃子

赤餃子（32個入り）、至高のニンニク餃子(32個入り)ともに1000円、餃子タレ200円

餃子の街・宇都宮から日々直送されている餃子は、野菜の食感にこだわり、入荷から数時間以内のキャベツやニラ、玉ねぎを使用。餡の8割が野菜とヘルシーだが、一口食べると豚肉のうま味も堪能できる。肉汁がたっぷりの「赤餃子」のほか、「生姜餃子」や「激辛餃子」「鶏しそ餃子」など種類も豊富。関東を中心に49店舗を展開。

肉汁だくだくのガッツリ系

愛知 50年餃子

元祖肉餃子(40個入り)1000円、特製タレ300円

国産にこだわった玉ねぎやキャベツ、豚肉といった食材を当日調理し、新鮮なまま急速冷凍。一口食べると肉汁があふれるほどジューシーな味わいに。皮がプリッとしているので、水餃子や揚げ餃子にしたり、鍋に入れたりしても楽しめる。中部地方を中心に38店舗を展開。

南大阪の老舗ラーメンチェーンが手がける

大阪 大阪ふくちぁん餃子

冷凍生餃子(36個入り)、生姜餃子(36個入り)、野菜餃子(36個入り)すべて1000円、醤油タレ100円、味噌タレ200円

'76年に創業した大阪で人気のラーメンチェーン店の餃子を手軽に食べられると人気。国産の豚肉や野菜を入荷したその日のうちに加工して作った餡はジューシーで食べ応えも抜群。最高級の小麦粉で作られた皮は初心者でもパリッと焼くことができ、甘みも感じられる。関西を中心に113店舗を展開。

薄皮で軽い口どけ

徳島 餃子香月

ニンニク入り生餃子（36個入り）、ニンニクなし生餃子（36個入り）ともに1000円、特製タレ100円

'68年に和食店からスタートした同店の餃子は、長年地元の人から愛されている。一般のものより3割以上薄い皮とジューシーな餡を2：8の割合で作っているのが特徴。キャベツと豚肉がベースというシンプルな具材とモチモチとした薄皮の相性がよく、クセがなくいくつでも食べられる。四国、中国地方を中心に29店舗を展開。

ニンニクを極めた逸品

福岡 三三餃子

冷凍生餃子(32個入り)、生姜餃子(32個入り)、黒豚餃子(24個入り)すべて1000円、特製タレ200円

九州各地の契約農家に栽培を委託したとれたてキャベツと手作業で成形した九州産の豚肉、福岡県の契約農園で栽培されたニンニクなど九州産にこだわった子供も安心して食べられる食材を使用。福岡県産の餃子専用オリジナルブレンド小麦粉で作られた皮はモチモチ食感がたまらない。九州を中心に24店舗を展開。

野菜の販売がヒントにコロナ禍で爆増

餃子が陳列された大型冷凍庫が置かれているだけのシンプルな店内が特徴の24時間年中無休の無人餃子販売店。コロナ禍の'20年ごろから数を増やし、今ではどこの街でも見かけることができる〝当たり前の風景〟になっている。

無人餃子販売店のパイオニアといえば「餃子の雪松」。群馬県水上の温泉街にある食事処の餃子を、多くの人に食べてもらいたいと、'19年7月に無人販売をスタート。現在では沖縄を除いた46都道府県に432店舗も展開している。

一気に広がった理由として、自分の欲しいぶんだけ冷凍庫から取り出し、必要ならレジ袋に入れて、支払いをするという、農家でおこなわれている野菜の無人販売からヒントを得たシステムが挙げられる。コロナ禍の〝誰にも会わずに買い物をしたい〟というユーザーの気持ちとマッチしたのはもちろん、「この時代にあえて〝無人販売〟!?」と新鮮に映ったのも大きかった。

ちなみに無人販売となると盗難のリスクも高いと思われるが、意外と少ないというのが現状のよう。店内にはカメラがあるのはもちろん、ガラス張りで外から店内が見え、死角がない…。コンパクトな作りなのに、防犯面からも安心できるのがおもしろい。

代金は「餃子の雪松」だと賽銭箱のような料金箱に入れるパターンが多く、基本1千円とお釣りがない設定に。最近では、電子マネーを使用できる店舗も増えてきて、より利用しやすくなっている。

好きな時間に煩わしさもなく買えることが話題になると、一度は行ってみたいと多くの人が訪れ、認知度がアップ。「餃子の雪松」に続けと、ほかの餃子店が参入し、一気に〝無人餃子戦国時代〟に突入した。

大阪のラーメンチェーン「大阪ふくちぁん」が母体である「大阪ふくちぁん餃子」は、販売コストを抑える取り組みのなかから無人販売に注目してスタート。関西での知名度を武器に現在は113店舗を展開。昨年には東京に初進出し、現在も拡大している。

〝餃子の街〟である宇都宮の「八幡餃子」も負けじと参入。宇都宮から直送される餃子は種類も豊富で、子供も食べやすいと人気。栃木県をはじめとした関東を中心に、もうひとつの〝餃子の街〟である浜松を有する静岡にも勢力を拡大している。

無添加にこだわった「やさしい餃子」は、東京からスタートして大阪、名古屋、岡山と都市部を中心に展開。駅周辺や幹線道路沿いのわずかなスペースに出店を続けている。

愛知県が本拠地の「50年餃子」は、外食店舗の駐車場内に店を構え、よりコンパクトで手軽な店舗を増やしている。

また地元の人気店とタッグを組んだ「三三餃子」は、九州を中心に店舗を拡大。食材にこだわった徳島県発の「餃子香月」は、四国から関西、関東へと出店先を広げている。

コロナ禍の収束とともに出店の勢いが減少するのか気になるところだが、現状はまだまだ増え続けている模様。そこには〝国民食〟としての餃子の人気はもちろん、各メーカーのこだわりやノウハウが詰まっているからともいえる。

餡の食材はもちろん、配分、皮の厚さによって全く違う味わいを楽しめる冷凍餃子。好みの冷凍餃子を見つけてみよう。

※紹介している商品の価格はすべて税込みです

いけちゃん

IKECHAN

エモい旅

大人気YouTuberが日本列島を北へ南へ。話題の写真集のアザーカットを一挙公開

冷凍餃子が劇的にうまく焼けるコツは「火をつけるタイミング」と「お湯」

コゲない！ 皮がはりつかない！ 絶対に失敗しない冷凍餃子の焼き方

1 火をつけず、フライパンに油を引いて馴染ませる。フライパンはテフロン加工のものでも鉄でもOK。底が丸くないほうが、全体的に焼き色がつきやすい。

2 フライパンの丸みの部分にかからないように、円を描くように餃子を並べる。なるべくくっつかないように置くと、皮が破れる心配がなくなる。

3 全体の3分の2くらいが浸かるくらいまで熱湯を入れ、すぐに蓋をし、強火で蒸し焼きにする。このとき、皮が厚い場合は少し多めに熱湯を入れるとOK。モチモチに仕上げることができる。

4 チリチリと音がしたら水分が蒸発してきた証拠。蓋を外し、中火で水分をしっかり飛ばす。少量の油を回しかけ、全体にいきわたるようにする。

5 餃子のまわりに焼き色がついてきたら火を消し、蓋を使って余分な油を切る。フライパンの端からフライ返しを入れてフライパンと餃子をはがす。

完成 フライパンよりひと回り小さい皿をかぶせ、フライパンをひっくり返して皿に盛る。モチモチでパリパリの食感が楽しめる餃子の完成！

「餃子は国民食」と語るのは、芸人でありながら数々の食に関する資格を持っているクック井上。だ。餃子を美味しく焼くコツは〝火をつけるタイミング〟だという。

「餃子を並べる前か並べてすぐに火をつける人が多いと思いますが、それは間違い。必ず熱湯を入れてから火をつけるようにしてください。これにより餃子が蒸気で蒸し焼きにされ、皮がモチモチになります。そして水分が蒸発してきたら油を回しかけ、焼き色をつけていきます。これさえできれば、モチモチで焼き目がパリパリの食感になります。ちなみに冷凍餃子は凍ったまま調理をしてください」

フライパンからはがしにくい場合は、「事前に油をきっちり馴染ませることが大事ですが、火から下ろしてすぐに濡れタオルの上に置くとはがしやすくなります」とのことだ。しっかり焼き色をつけた、〝お店級〟の餃子を家で焼いてみよう！

クック井上。

くっくいのうえ。'74年生まれ　兵庫県出身　お笑いコンビ・ツインクルのツッコミ担当。野菜ソムリエ、アスリートフードマイスターなど8つの資格を持つ。テレビ、ラジオ出演のほか、食品プロデュースや商品開発などでも活躍。著書『魔法の調味料「料理酒オイル」で料理が全部プロの味！』（ダイヤモンド社）が6月14日に発売

写真・北川鉄雄　フードスタイリスト・鮓本美保子

「紙の写真集という形で、25歳の今の自分の姿をきれいに残せたのが、率直に嬉しいです。これは家宝にします！」

ファースト写真集『いけとりっぷ』を発売した人気YouTuber・いけちゃん。「ぼっち女子大生いけちゃん」として一人旅、一人名建築巡り、一人グルメなどの動画配信でバズった彼女。昨年グラビアデビューすると、美しいスタイルが注目を集めた。

今回の写真集も「旅」がテーマ。西表島、小浜島、そして故郷・秋田をめぐった。

「YouTubeのVlog動画のように写真集を作りました。西表島では、マングローブの森でナイトカヤックをしました。秋田ではスキーをしましたが、じつは人生で数回しか滑ったことがなくて。普通に止まれず、転んで止まったら足をめちゃくちゃひねっちゃいました。痛かったです」

コロナ禍が明け、旅への意欲は止まらない。

「もっといろいろなところに旅に出たい。最近は海外にも行けるようになってきたので、スイスとか、自然がきれいで平和な国に行ってみたいです」

世界に羽ばたくいけちゃんに期待大だ。

※写真のチェキは見本です

直筆サイン入りチェキを8名様にプレゼント

抽選で8名様に直筆サイン入りチェキをプレゼントいたします。ご希望の方は下の応募券をハガキに貼り、〒住所・氏名・年齢・職業を明記のうえ、〒112-8011（住所は不要）光文社 FLASH編集部「橘和奈プレゼント」係までお送りください。なお、チェキの絵柄は選べません。締切りは5月16日（当日消印有効）。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

応募券
FLASH
1688号
橘 和奈

※雑誌公正競争規約の定めにより、この懸賞に当選された方はこの号のほかの懸賞に入選できない場合があります。いただいたハガキの個人情報は、抽選と賞品の発送のみに使用させていただきます。

大手航空会社の客室乗務員から華麗な転身を果たした橘和奈。学生時代には留学経験があり、３カ国語（日本語、英語、中国語）を話せるというハイスペックなグラビア界の大型新人だ。

「以前から芸能界に興味があったところにお話をいただいて、一度きりの人生、やってみようかと飛び込みました。最近はお風呂で週刊誌を読んで、グラビアのポージングの勉強をしています」

趣味はボクシング。一人でジム通いを続けている。〝おひとりさま〟で行動することに抵抗がないタイプだ。

「プラネタリウムやいちご狩りにも一人で行きました。先日は、このお仕事を始めると決意した自分の思いを固めるため、一人でバンジージャンプに行ってきました」

芸能界で憧れの存在を聞くと、グラビア女王の名前を挙げた。

「おこがましいですが、雪平莉左さんに憧れています。同じ元ＯＬという経歴から芸能界ですごく活躍されているので、目標にしている方ですね。私もグラビアを通して、皆さんに知ってもらえるように頑張ります！」

この端を丁寧に切り開いてご覧ください

MからOに
進化を遂げた、
異次元のバストに
恋をした。

恋渕ももな

その O カップ、∞
無限大

PROFILE

たちばなあいな　24歳　'99年2月22日生まれ　福島県出身　T170・B88(G)W66H92　大手航空会社のCAから'23年4月、グラビア界に転身したばかり。特技はチアリーディング。趣味は料理とボクシング。そのほか最新情報は、公式Twitter(@_aina222)にて

写真◉藤本和典

スタイリスト・MELON
ヘアメイク・mahiro（M's up）

嫌でしかたなかった大きな胸。
それを全部さらけ出したら、
誰かに必要とされる、自分だけの武器に変わった。
だから、AV女優が私の天職。

「1年前、AV女優としてデビューするまでは、自分の大きな胸が大嫌いでした。学生時代からコンプレックスを抱えていて、できるならばこの胸を小さくしたいと、常にそう思っていました」

4月でデビュー1周年を迎えた恋渕ももな。人並み外れて大きな胸に悩み生きてきたが、今の仕事を得たことで人生が大きく変わったという。

「それまでは公務員として働いていて、大きな胸のせいで嫌な体験をたくさんしました。でも、グラビアデビューして、その後ヌードになると決まったときに、皆さんから温かい言葉をかけていただいて。胸のサイズやほどよい肉感も褒めていただき、初めて自分に自信を持てたんです」

デビューすると、すぐに多くのファンを獲得した。

「男性ファンにとっては、やはり胸のサイズが最大の魅力のようで。女性ファンにも『どうやったら胸を大きくできますか?』とアドバイスを求められることが多いです。コンプレックスだった胸を売り物にして、同性の方には批判されるかもと思っていたのですが、応援していただき、励みになりました」

勢いに乗るなか、Oカップにサイズアップしてから初めてのデジタル写真集を発売。見どころはやはり「巨乳と豊満なボディ」だ。

「水着、ランジェリー、ワンピースなど、いろいろな衣装を着たのですが、胸の大きさと体の肉感がはっきりわかる全裸の写真がいちばんいいです。やっぱり全裸に自信がありますね!」

この一年で恋渕の胸はMカップからOカップに育った。それにともない、彼女自身も成長したという。

「胸がさらに大きくなり、用意された衣装が合わなくても、笑い飛ばせるくらいに精神的に成長しました。自分の嫌いな部分も武器にするというか。私、恋渕ももなは、コンプレックスを武器にして戦っていくAV女優なんです」

恋渕ももなのOカップは、無限に成長を続ける彼女が、自分らしく、強く生きていく証しだ。

前妻&後妻の子供問題 愛人が結託

お騒がせ芸能人カップルは他人事じゃない！

揉める夫婦×揉めない夫婦

実録 男が地獄を見る「離婚不動産」

「松居砲」の暴露で、船越に謝罪と離婚を迫ったことも話題に。'17年６月の離婚調停申し立てから、約半年で終結

ちょっと待って！ その〝決断〟は拙速です——

深く愛し合う２人だからこそ、これからともに歩む生活には、何かとお金をかけてしまう。しかし、ひとたび離婚の話になればそれが完全に裏目に出るのだ。生活の基本である「住環境」をめぐる壮絶なトラブルで、あなたには地獄を見てほしくない——。

▶この端を丁寧に切り開いてご覧ください

恋渕ももなデジタルヌード写真集『恋の淵』はSODより発売中

PROFILE

こいぶちももな　24歳　'99年3月3日生まれ　秋田県出身　T161・B110(O)W65 H92　公務員として勤務後、'22年、ももな名義で「FLASH」にてグラビアデビュー。同年4月に恋渕ももなと改名し、ヘアヌードを披露してAVデビュー。最新情報は、Twitter (@momona_koibuchi)、Instagram (@koibuchimomona) にて

写真◉山岸 伸

識者が見た「不動産」「カネ」をめぐる離婚騒動

時代は繰り返すというが、いつの時代にも芸能人同士のお騒がせな離婚劇は存在した。

5年以上経っても強く記憶に残っているのが、おしどり夫婦で知られた船越英一郎(62)と、松居一代(65)の壮絶なバトルだ。松居は船越の不倫疑惑や〝財産乗っ取り計画〟をぶち上げると、船越は早期解決を目指すために「財産分与放棄」を選択した。

それ以外にも、糟糠の妻と’19年に離婚した後、「全部取られた」とネタ気味に話していたビートたけし(76)や、’16年3月の協議離婚後に法廷闘争を繰り広げた高橋ジョージ(64)、三船美佳(40)夫妻のように「財産分与」で争うケースも多く見受けられてきた。

しかし、こういったワイドショーでの騒動は、一般人にもまったくの他人事ではなくなってきているのだ。宅地建物取引士で、夫婦問題診断士でもある小林幸生氏が話す。

「離婚時に処分が必要になる、結婚生活中に購入した持ち家、通称『離婚不動産』は、さまざまな要素から、トラブルの種になっています。そして、近年多い『ペアローン』でのマイホーム購入も大きなトラブルの要因です。女性の経済力が上がったこと、不動産の高騰で夫だけではローンが組めなくなったことで、夫婦での借り入れが増えていますが、ペアローンで購入した物件は共有名義になります。『売る・売らない』『住む・住まない』で、離婚時に2人の意見が合わないと、売却も継続居住もできないし、そんな状態では冷静に話し合うことも厳しい。また、資産価値よりもローン残高が多い〝オーバーローン状態〟になっていることも多く、対応が難しいんです」

ここからは、夫婦問題診断士協会代表の寺門美和子氏が立ち会い、助言した「離婚不動産」の実録を見ていこう。

case① ポツンと注文住宅で売却に苦労…離婚も進まず出した「答え」

夫・Aさん(40代)と妻・Bさん(30代)の夫婦は限度額いっぱいまでペアローンを組んで、注文住宅を購入した。しかし、些細な喧嘩から一気に離婚話に発展。それは、住宅購入からわずか数カ月後のこと。自宅の周辺地域には建売住宅が多く、建築費が1千万円ほど余計にかかっていた注文住宅はペアローンを一括返済できる価格では売れなかった。

「まずはオーバーローンを解消しようと、互いの両親や親戚にも相談し、資金調達を目指しましたが難航しました」(寺門氏、以下同)

その結果、不動産を売れない、離婚もできないという状態に陥った。

「最終的に注文住宅を賃貸物件にすることを提案。夫妻は納得して離婚しました」

賃貸収入は不動産業者から2人それぞれに折半された額が振り込まれ、オーバーローン状態が解消されるまで、2人でローンを払い続けている。

「正直、ペアローンを組んだら『もう離婚できない』という覚悟が必要です。もしくは万が一、離婚する場合のことを考えて、限度額いっぱいの借り入れはオススメしません」

case② マンション→戸建て 引っ越し直前の離婚 一人残されローンが

都内の高級住宅地のマンションに自宅を構えていたCさんとDさん(ともに40代半ば)の夫婦は、自宅に近い地区で注文住宅を購入した。しかし、そのころから夫婦生活を送るうえで意見が合わなくなり――。

注文住宅を依頼した不動産業者にマンションの売却もまかせていたが、なかなか売れない。注文住宅への引っ越し前に離婚を決めていたので、ペアローンも組めなかった。

「離婚後はご主人が注文住宅に住むことを希望しましたが、マンションを売却できないことには注文住宅のローンが組めません。市場価格の7～8割減の価格で、不動産業者にマンションを買い取ってもらい財産分与。それを頭金にして、夫一人でのローンをなんとか組んで通しました」

寺門氏は『別れても相続人』(共著・木野綾子)という著書を持ち、不動産問題以外にも離婚トラブルを見てきた。ここからは〝離婚相続〟にも話を広げて、泥沼トラブルの全体像を見ていきたい。

離婚から1年経たず、18歳年下女性との再婚が明らかに。「莫大な財産の分与」について、前妻は文書で否定した

case③ 前妻との成人子供が「現在の事業成功」を知って、態度急変！

夫・Eさん(70代)は十数年前に再婚。後妻・Fさんは40代で現在、夫婦の間には小学生と中学生の子供がいる。一方で、前妻との間にも成人し、結婚している2人の子供がおり、年に数回食事をするなど良好な関係を築いてきた。Eさんの法定相続人は後妻とその2人の子供、そして前妻との間の2人の子供の計5人だ。

後妻のFさんにはビジネスの才があり、Eさんとの結婚後に2人で立ち上げた会社は急成長。しかし、Eさんは前妻との子供たちには、事業成功について明かしていなかった。

「Eさんは事業の成功で不動産を多く保有しており、それらをFさんとの家庭に残したいと思い、相続発生に備えて、家庭裁判所での『遺留分(＝一定の法定相続人が法律上保障された最低取得割合)放棄許可審判の手続き』を前妻との子供たちにお願いして、進めることにしました」

だが、ここから雲行きが怪しく…。前妻の子供たちからそれまで来なかった年賀状が届くようになり、明かしていなかった事業や不動産についても把握していたことが判明。

「Eさんは交渉を続けていますが、遺留分放棄にいまだに応じてくれていません」

以降、Eさんは体調を崩しがちになり、相続トラブルを心配する日々を過ごしている。

case④ 本妻、愛人計3人の相続闘争で出た奇策「若い女に…が嫌！」

亡くなった夫・Gさんには本妻・Hさん(60代)とは別に、Iさん(60代)とJさん(40代)の2人の愛人がいた。Gさんは3人それぞれに遺言書を作成しており、最後に生活をともにしたJさんには遺産の取り分を多くしていた。すると、本妻・Hさんは遺言書の無効を主張。さらに、もう一人の愛人・Iさんも「若い女に大金をせしめられるのが嫌」と思ったのか、自分が1円ももらえないことを承知のうえで本妻と結託し、遺言書の無効を主張した。

相続問題に詳しい木野綾子弁護士は、「私はJさんの依頼を受けていたので、遺言書の有効を主張して認められ、そのとおりの遺産相続となりました。Gさんは法的に有効な『自筆証書遺言』を残していましたが、我流で書いた遺言書は認められない可能性もあります。弁護士に相談してください」と、話す。

最後の最後こそ、「揉めない夫婦」で、いたいものだ。

都内豪邸のローンを離婚後も互いに毎月40万円ずつ払っていたという。周囲に説得され、三船が財産分与を申し立てた

column

独身男性は「実家トラブル」が…〝終の棲家〟と思うな！

「俺には関係ない」と、高みの見物をしている〝独身貴族〟も安心してはいられない。木野弁護士は「独身で実家に住んでいる子供がいちばん窮地に陥りやすいんです」と話し、シビアな遺産分割による、悲劇のケースを紹介してくれた。

「両親、長男、長女、次女の5人家族のご家庭でした。母が亡くなった後、独身の長男が父と実家に住み続けていましたが、父の死がきっかけでトラブルになりました」

父の預貯金はわずかしかなく、遺産のほとんどは実家の不動産。当時、長男自身の預貯金は100万円ほどだったそう。

「実家は都内の戸建て。その不動産を長男が一人で相続しようとすれば、姉妹には法定相続分に相当する代償金を支払わなければなりません。預貯金が少ない長男は、借金をしてでも代償金を用意するしかなかったのですが、それも難しかった。共有分割となると、そのぶん姉妹への家賃も必要だが、高額なため払えない。姉妹から『家賃が払えないなら出ていけ』と言われて、結局、実家を売却して代金を3等分しました。住む場所がなくなった長男は、公営住宅に引っ越し、一人で暮らしています」

写真・伊藤 修、木村哲夫、保坂駱駝、産経新聞

「挑発」第128話

戦国虫王（せんごくむしおう）

タガメ藩主、ノコギリクワガタ藩主と、実力虫が相次いで寿命を奪われたことで、カブト将軍はオオスズメバチ藩主と握肢し、一丸となって南蛮虫を殲滅する決心をする。そのころ、南蛮クワガタ隊のナンバー2であるスマトラオオヒラタクワガタサブボスと、カブト護衛隊長の勝負が始まっていたのだった！

新堂冬樹

PROFILE
しんどうふゆき '98年、『血塗られた神話』で第7回メフィスト賞を受賞し、作家デビュー。裏社会を描いたノワール小説から純愛小説まで、幅広い作風を誇る。'07年には芸能プロダクション「新堂プロ」を設立した

インドネシアの猛将
アトラスオオカブト
東南アジアに生息するカブトムシ。コーカサスオオカブトに似るが、やや小型で頭角に突起がないのが特徴

「舐めるんじゃねえぞ！」
スマトラサブボスがカブト護衛隊長の胴部を狙って、大顎を勢いよく閉じた。
カブト護衛隊長が寸前のところで身を沈め、頭角で腹部を突き上げた。
スマトラサブボスがバランスを崩し、宙で引っくり返った。
「そんなチビカブトに、なにやってんだ！」
パラワンオオヒラタクワガタボスは怒声を浴びせたが、内心、驚いていた。
南蛮カブトにはない速さと頭角の技術……。
さすがは、日ノ本最強昆虫と言われるだけのことはある。
「この野郎っ、ちょこまか動きやがって！」
スマトラサブボスが樹木に向かって飛ぶと、クヌギの幹に止まった。
「ここで勝負だ！　受ける勇気あるか？」
スマトラサブボスが、カブト護衛隊長を挑発した。
空中戦とは違い樹上での戦いは、動きが制限されるぶん力勝負の度合いが強くなる。
恐らく、カブト護衛隊長はスマトラサブボスの誘いに乗らないだろう。
「日ノ本のカブトムシには、侍の体液が流れている。戦場で敵に背を向けるのは敗北より恥ずべき姿だ」
パラワンボスの予想に反し、カブト護衛隊長は幹に降り立った。
「あいつ……頭部がおかしいのか!?」
パラワンボスは、ふたたび我が複眼を疑った。
どんな卑怯な戦法を使ってでも勝つことが最優先のパラワンボスには、自ら圧倒的に不利な戦いに挑むカブト護衛隊長の気持ちがわからなかった。
「自分から寿命を奪われにきたか？　日ノ本の昆虫は戦いだけじゃなく、頭部も弱いみてえだな」
スマトラサブボスが嘲笑った。
「我ら日ノ本カブトの教えは、敵を敬え（うやまえ）だ。だが、お前らにはそんな価値はないようだな」
カブト護衛隊長が、厳しい複眼でスマトラサブボスを見据えた。
「かっこつけてんじゃねえ！」
スマトラサブボスが大顎を広げ突進した。
カブト護衛隊長は頭角を低く樹皮につけ、微動だにしなかった。
五センチ、四センチ、三センチ、二センチ……カブト護衛隊長は頭角をスマトラサブボスの腹部に差し入れた。
「同じ肢（あし）が通用するか！」
スマトラサブボスがカブト護衛隊長の頭角を挟み、軽々と持ち上げた。
「おらおらおらおら！　サムライなんだろう!?」
スマトラサブボスが嘲けりながら、カブト護衛隊長を振り回した。
「死ねや！」
スマトラサブボスが頭部を上下に振り、カブト護衛隊長を樹皮に叩きつけた。
「死ね！　死ね！　死ね！　死ね！」
二回、三回、四回、五回……カブト護衛隊長は、なす術もなく何度も樹皮に叩きつけられた。
「隊長！」
「あんなに一方的にやられる隊長、みたことない……」
「南蛮クワガタの野郎は、あんなに強いのか……」
戦いを見守っていたカブト護衛隊の面々が、驚きを口にした。
「隊長を援護するぞ！」
副隊長が叫んだ。
「肢を……出すな！　これは……差しの勝負だ！　カブト将軍の顔に……腐葉土を塗るつもりか！」
樹皮に叩きつけられながら、カブト護衛隊長が副隊長を制した。
「ショーグンとやらを気にする前に、てめえの寿命を心配しやがれ！」
スマトラサブボスが後肢で立ち上がり、カブト護衛隊長を垂直に持ち上げた。
「遊びは終わりだ！　潰してやる！」
スマトラサブボスが、勢いよくカブト護衛隊長を樹皮に叩きつけた。
カブト護衛隊長の頭角が、衝撃で真ん中から折れてしまった。
「おーおーおー！　自慢の角が折れちまって、フンコロガシみたいになっちまったな」
仰向けで六肢を弱々しく動かすカブト護衛隊長を見下ろし、スマトラサブボスが高笑いした。
「とどめだ！」
スマトラサブボスが大顎を開き、カブト護衛隊長を挟もうとした。
間一髪のところで身を起こしたカブト護衛隊長は、フラフラと飛翔した。
「サムライは、戦場で敵に背を向けるのは敗北より恥ずべき姿じゃねえのか？」
皮肉っぽく言いながらスマトラサブボスも飛翔し、カブト護衛隊長を追った。
満身創痍のカブト護衛隊長の飛翔速度は遅く、五十センチの距離が一気に縮まった。

坂本冬美のモゴモゴ交友録

連載第32回

演歌の女王が37年の芸能生活で出会った"人生交差点"

題字・坂本冬美

中村あゆみさん（56）

いつもテンション高め、半端ない熱量のパワフル姐さん！

演歌、ポップス、ロック…ジャンルにかかわらず、コンサートやイベントで、歌いながら客席に下りていくことがあります。
ぶっちゃけていってしまうと、これも演出のひとつで、何曲めに客席に下りるのかというのはもちろん、あのあたりに行って、そこで回れ右をすれば、ぴったり曲の終わりにはステージに帰ってこれるわね…という計算を頭の中でしています。
ところがです。中村あゆみ姐さんは、そんなことはお構いなし。ずんずん進んで行って、曲が終わって、それでもまだ、ずんずん進む。来てくださったお客さん全員に幸せを届けるまで、ずんずん、ずんずん突き進みます。
こんなエネルギーの塊のようなあゆみ姐さんと初めてお会いしたのは、'07年8月4日、加山雄三（さん）主催の「第5回湯沢フィールド音楽祭」でした。
第一印象は…とにかくパワフル。何かひとつのことを話すにも、その熱量がとにかく半端なくて。負けじと、わたしの熱量もどんどん上がっていきます。で、はっと気がついたときには、もうすっかり、あゆみ姐さんが放つオーラの虜になっていました。
どういうわけか、わたしのまわりには、"ザ・男前"という女の方がたくさんいますが、そのなかでも、あゆみ姐さんは群を抜いています。
共通の趣味はゴルフ。ということで、一緒にコースを回らせていただいたことがありますが、あゆみ姐さんのゴルフは豪快そのものです。
わたしも、女性にしては力があるほうなので、硬めのシャフトを使っていますが、あゆみ姐さんのクラブはメンズ用。しかもドライバーで、ズゴーンと力いっぱいかっ飛ばした次の瞬間、もうスタスタと歩きだしています。
「冬美（ちゃん）、疲れてない？」
わたしの体調を心配してくださるのは、あゆみ姐さんの優しさです。
「いい病院があるのよ。予約しておいたからね」
「えっ!?　いつ？　どこの病院ですか？」
「大丈夫！　わたしも一緒に行くから」
わたしの戸惑いを吹き飛ばす勢いで、豪快に笑い飛ばします。
もしかすると、お一人のときは悩んだり、クヨクヨしたりしているのかもしれませんが（ちょっと想像できませんが…）、そういう姿は絶対に見せずに、いつもテンション高めで、元気モリモリ。あゆみ姐さんと一緒にいるだけで、わたしも元気になっちゃうんです。
あれは、"日本一の旅館"と呼ばれる石川県が誇る和倉温泉・加賀屋さんで演（や）らせていただいたディナーショーのときのことです。
特別ゲストとして登場したあゆみ姐さんは、出てくるなりもうノリノリです。ステージを駆け下りると、おじいちゃん、おばあちゃんの輪の中に、ガンガンに分け入っていきます。
——お客さんもびっくり？
そう、思いますよね。でも、あゆみ姐さんの元気とパワーをもらった、おじいちゃんもおばあちゃんもノリノリで。あの大盛り上がりは、100年の歴史を誇る加賀屋さん始まって以来とのことで、もしかすると、最初で最後かもしれません。
ステージを下りた後は「美味いねぇ」と言いながら、あっという間に食事を平らげると（あー見えて、あゆみ姐さんはお酒を飲みません）、ソッコーお風呂に入って「じゃ、おやすみ」と、お部屋に帰っていかれて…。すべてが、さすがあゆみ姐さんでした。
あゆみ姐さん、今度また、ゴルフ誘ってくださいね。

「大会場もライブハウスも、和倉温泉・加賀屋のステージも、あゆみ姐さんにとっては、全部一緒。いつでもどこでも、中村あゆみなんです」

写真・中村 功　取材＆文・工藤 晋

さかもとふゆみ '67年3月30日生まれ　和歌山県出身　『祝い酒』『夜桜お七』『また君に恋してる』『ブッダのように私は死んだ』など幅広いジャンルの代表曲を持つ。現在、著書『坂本冬美のモゴモゴモゴ』（小社刊）が発売中！

不定期シリーズ
女優のヒソ♥モノ

映画『おとななじみ』でバリキャリを熱演も…素顔は「チョーひきこもり」

浅川梨奈

ベッドの枕元で同棲20年 相棒ぬいは『妖精ポルン』

小戸森美桜を演じるにあたって大切にしたのはリアリティ。「いるよねこういうコ、と思ってもらえたら嬉しいです」

戦隊ヒーローにアニメやディズニーのキャラクター…誰でも一度は、それらのぬいぐるみを胸に抱き、うっとりとした経験があるはずだ。

でも、しかし——。今回、浅川梨奈（24）の相棒として、初めてその姿を現わしたヒソモノ——『ふたりはプリキュア』に登場した妖精ポルンのぬいぐるみは、彼女と一緒に過ごしてきた時間も、計り知れない想いも、はるかに想像を超えていた。

「どこに惹かれたのかも、いつ買ってもらったのかも覚えていないんですけど、気づいたときにはもう枕元にいて。嬉しかったことも、悲しくて泣いたことも含めて、私のプライベートを知り尽くしているのがこのポルンです（笑）」

現在、女優として、映画、テレビ、舞台で活躍している浅川。台本を読むときも、スマホをいじっているときも一緒。寝るときは、浅川の腕に抱かれ、寝顔を見守ってきた。

「撮影で家を空けるときは、当然連れて行きます。ハワイ、ロサンゼルス、台湾…海外でも一緒。20年間、ず～～～～っと一緒です」

真っ白だった体は薄汚れ、ほころびも目立つようになってきたが、それでもポルンへの愛は揺るがない。

「4年くらい前だったかな、『ぬいぐるみの病院』というのを見つけて、すぐに申し込んだんですけど、それからずっと順番待ち状態で（苦笑）。病院に預けている期間はちょっと寂しいですけど、生まれ変わって私の元に帰ってくるんだと思えば、それも我慢できそうな気がします（笑）」

この〝ポルン〟が浅川の親友、バディ、相棒だとすると、もう一人（?）の〝ぽるん〟は浅川の愛息で、目に入れても痛くないオス猫だ。

「猫を飼うと決めたときに、自分の中で3つの条件があって。ひとつめは、私が猫アレルギーなので、アレルギーが出にくい猫ということで、サイベリアンが浮上。2つめは、グレーで、甘えん坊の男の仔がよかったので、まずこの条件に合う猫を探しました」

問題は3つめ。〝ぽるん〟という名前に合う仔…というのが超難題だった。

「最初の2つの条件に合う仔はいたんです。でも、私にとっては〝ぽるん〟じゃないんです。さすがにその条件には無理がある？ うん、そうかもしれません。でも、違うものは違うんですよ、やっぱり」

探しはじめてから3度桜が散り、4度めの桜がその蕾を膨らませたころ、突然、運命の出会いがやって来た。

「見た瞬間でしたね。この仔は〝ぽるん〟だと。大袈裟かもしれないですけど、私はこの仔に会うために、今まで生きてきたんだと。この猫は、ぽるんとして生きるために生まれてきたんだと、本気でそう思いましたから」

それから3年。今、浅川の自宅には、ぽるんとみるく、二匹の男の仔が同居している。

「マイペースでどこでも寝ちゃうぽるんは、私に生き写しです。自分がいちばんに可愛がられないとすぐにやきもちを焼いちゃうみるくは、私の嫌なところを抜き取ったような仔なんです（苦笑）。どっちもすごく可愛くて、どっちも大好きです！」

ポルンとぽるんとみるく。コロナ禍にスタートした4人（?）での新生活は、これまではなかった刺激を浅川に運んできた。

「デビューして10年、ず～っと壁にぶちあたり、ひたすらもがき続けている感じですが、家で私を待ってくれている仔がいると思うだけで、仕事のモチベーションも上がるし、楽しいと思えるようになって。『よし、明日も頑張ろう！』みたいな（笑）」

変に構えず、自然体で、「今は、自分の中から出てくる言葉や動きを楽しんでいます」と話す浅川の最新作は、5月12日に公開される映画『おとななじみ』だ。

スクリーンの中で浅川が演じるのは、バリキャリのデザイナーで、恋多きモテアネゴ系女子、小戸森美桜。

撮影中は、美桜として生き、監督のOKという声とほぼ同時に、ポルンとぽるんとみるくが待つ自宅にダッシュ。エネルギーを満タンにして、また翌日の仕事に臨むという充実した生活のなかで、美桜を演じ切った。

浅川梨奈、24歳。本人的にはまだ24歳!? もう24歳？

「学生のころは、イエ～イ！チョーハッピー!! みたいなノリのギャルを理想の姿として思い浮かべていたんですけど（笑）、実際にはそんなこともなくて。チョーひきこもりの、オタク気質の、クソ真面目人間で、人ってそんなには変われないんだなと思っている今日このごろです（笑）」

6月15日から上演される音楽劇『ブンとフン』をはじめ、今年も仕事が目白押し。そんな浅川の究極の目標は、ディズニーのプリンセスになることだという。思い続け、努力し続けていれば、いつか絶対に、その夢はかなう…はずだ。

写真・柏木ゆり　取材&文・工藤晋

ぽるん(上)とみるく。「ふだんは喧嘩ばかりだけど、2匹が仲よくしているのを見ると癒やされます」

あさかわなな　'99年4月3日生まれ　埼玉県出身　'16年、『14の夜』で長編映画初出演。5月12日公開の映画『おとななじみ』、6月15日から上演される音楽劇『ブンとフン』など、多くの作品に出演予定

短期集中連載 50歳でパパを選んだ漢(オトコ)たち 第3回 藤岡 弘、

「プライバシーは明かさない！」掟を覆させた一男三女との18年

取材＆文／吉澤恵理（医療ジャーナリスト）

「藤岡家」が芸能界で存在感を発揮している。

ドラマ『クールドジ男子』（テレビ東京系）に出演中の長男・藤岡真威人（19）は、2月に写真集も発売したばかり。長女・天翔愛（21）と次女・天翔天音（17）は、放送中のNHK大河ドラマ『どうする家康』に出演。三女の藤岡舞衣（15）は、雑誌の表紙を飾る10代のカリスマである。

今では、家族揃ってテレビに出演することも多い藤岡家。しかし、家長の藤岡弘、（77）は'01年に結婚し、同年に55歳で父親になってからの18年間、子供たちの存在を公表してこなかった。

「若いころ、僕について事実とは異なる記事が出たことがあるんです。僕だけならともかく、母が心を痛めている様子を見て、本当につらかった。それ以来、プライバシーは世に出さないと決めたんです」

藤岡はあるとき、子供たちにこう告げた。

「『お父さんが俳優であることは、絶対にまわりに言ってはいけない。お父さんは学校に行くこともしないが、君たちを守るためには仕方ないことなんだ』と話しました。子供たちも理解して、誰にも言うことはありませんでした。

しかし、そう強く言った僕のほうが、子供たちが心配で帽子にメガネ、マスクで変装して学校行事をこっそり見に行ったこともあります。そのことは、いまだに子供たちは知らないはずです（笑）」

ふだんは外を一緒に歩くことはなく、人気のないキャンプ場や、束の間の海外旅行で親子の時間を過ごした。

藤岡の家族について知るのは、ごく限られた知人や関係者のみだった。しかし、どこからともなく、子供の存在が噂されるようになった。

「そんななか、'19年にテレビ局から『お子さんと一緒に』という出演オファーがあったんです。最初は断わっていましたが、子供がいることが知られるのも時間の問題だなと思い、ならば自分の口から伝えたほうがいいのではないかと考えました」

テレビ出演にひとり反対だった長女も…

藤岡は、テレビに出演するかどうかを家族会議に諮った。

「長女は出演に反対。次女と三女は出ると言い、長男は『妹たちが心配だから、僕もついていくよ』ということで、長女以外の3人が出ました。思わぬ反響があり、その後もいろいろなところから取材や出演依頼が殺到したんです」

長女もほどなく、藤岡には予想外な形で、その存在が知られるようになった。

「ある日『パパ、主演女優賞をもらった』と言うんですよ。僕は長女が芝居をやっていたことを知らなかったから、驚きましてね。よく聞くと、彼女の友人が『高校生のためのeiga worldcup』という映像コンクールに出品するときに、頼まれて出演したんだそうです」

その賞をきっかけに、長女もメディアに出るようになった。

「現在は、4人とも芸能界でそれぞれに頑張っており、僕も子供たちと一緒に堂々と外を歩けるようになったので、よかったと思っています。それから、ファンの皆さんを安心させられたのもよかった。皆さん、僕が一人で寂しく暮らしていると思って、不憫がってくれていたんです（笑）」

藤岡の子育てには、両親の教えが生かされている。

「藤岡流古武道を継承していた父からは『知性と理性だけではなく、感性を磨け』と、103歳で亡くなった母からは『ご先祖を敬い、何かあったら、ご先祖に自分の思いを委ねなさい』と教えられてきました。多くの人に思い出してほしいのは、『自分が今いるということは、先祖が愛を繋いできてくれた証し』だということです」

そのバトンを、子供たちに渡すのが藤岡の使命だ。

「子供たちが、いつも僕を見ているという気持ちを持っています。歴史を振り返れば困難な時代もありましたが、先祖が命を懸けてくれたのです。僕は武士道のもと、子供たちに愛を繋いでいくのが使命だと思っています。子供たちが自立し、それを次世代に繋いでいくことができるようになるまでは、元気でいなければと思っています」

そうして、藤岡は'24年に芸能生活60周年を迎える。

「食事は和食を中心に一日2回です。55歳で父となってから、以前よりも健康には気を遣っていますが、なによりも子供たちが、元気の源だと感じています」

子供たちは、藤岡が重んじる武士道に関心を持ち、進んで本を読むようになったという。藤岡の思いは、未来へとたしかに繋がっているのだ。

藤岡の子供たちは左から、天翔天音（次女）、藤岡舞衣（三女）、天翔愛（長女）、藤岡真威人（長男）

ふじおかひろし、'65年に松竹映画にてデビュー。'71年、『仮面ライダー』（テレビ朝日系）に本郷猛役で主演し、ヒーローの座を確立。大河ドラマ8作めの出演となる『どうする家康』では織田信秀を演じ、娘たちと共演した

ごく限られた知人や関係者しか藤岡の家族の存在を知らなかった

「子供は宝。血統を守り繋いでくれた全先祖への感謝と使命を感じ、全力で子供を守り、育てようと思った」

長男の真威人が幼いころ。真威人も'21年、映画『仮面ライダー　ビヨンド・ジェネレーションズ』で本郷猛役を演じた

狙え！　一攫千金
ロト6&7・ナンバーズ+α

爆勝！大勝券

壱万円

競馬はＧⅠシーズン真っ最中。５月21日の東京10R「フリーウェイＳ」では、馬が入場する際、ユーミンの『中央フリーウェイ』が流れます。

NUMBERS 4 達人&出萌名人が挑戦！

直近10回の当せん数字

※当せん数字の太字はゾロ目

抽せん日	回号	当せん数字
4月24日	6195	1679
4月25日	6196	6602
4月26日	6197	2613
4月27日	6198	2784
4月28日	6199	6083
5月1日	6200	2806
5月2日	6201	3159
5月3日	6202	5658
5月4日	6203	3084
5月5日	6204	2558

4カ月連続的中の名人は「1」「5」流しで連発狙う

出萌（いずも）名人が５月１日にボックス的中！　４月11日以来で、４カ月連続の的中です。

「月１本ペースですが、もっともっと当てたい！」

と、燃える名人。今回は？

「『1』『5』を千の位に。ゾロ目優勢の流れになりそうなので、半分はゾロ目にします」

続いて、達人の遠藤秀さん。５月５日「2558」に対し、予想は「2568」でストレート的中までもう少し…。

「惜しい…。でも、ハズレはハズレですから。今回の本命はゾロ目『77』『11』。バラナンバーは『0』『1』『2』『7』『9』の組み合わせです」

第6200回（5月1日抽せん）

当せん数字「2806」

ボックス的中！ 20,100円！

出萌さんの萌え予想

8067	9706
8170	9610
8276	9072
8702	9261
8602	9172

5月9日～5月15日

出萌さんの萌え予想

1879	5042
1796	5230
1768	5224
1719	5453
1189	5035

遠藤さんの達人予想

7712	1792
7720	1790
7790	1720
1172	1920
1170	7920

競馬　マイル女王決定戦は桜花賞馬対決に注目

５月14日は、ＧⅠ・ヴィクトリアマイル（東京・芝１千600メートル）。注目は、スターズオンアースとソダシ、２世代の桜花賞馬の対決だろう。

スターズオンアースは、前走が大阪杯２着。勝ち馬にはハナ差及ばなかったが、上がり３ハロン34秒４は、メンバー中断トツ。直線の長い府中は絶好の舞台だ。ルメール騎手もこのレースは近３年、１着１着２着と相性よし。

対するソダシだが、昨年11月のマイルＣＳ以来、半年ぶりの実戦。中20週以上の休養明けで馬券に絡んだのは、過去10年では、３年前に優勝したアーモンドアイただ１頭（有馬記念以来）。昨年のこのレースの覇者だが、連覇には高い壁があると言っていい。

昨年は「白毛のアイドル」ソダシが圧勝

ロト7 直近10回の抽せん結果

●は本数字、Bはボーナス数字

抽せん日	回号	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
3月3日	512			B		●		●										●					●	B		●	●		●									
3月10日	513	●			●						●			●		●	B			●	B																	●
3月17日	514	●		B		●					●							●			●		B					●										●
3月24日	515			●			B		B							●		●					●				●	●	●									
3月31日	516							●		B			●			●	●		●	B						●											●	
4月7日	517			●			●	B			●						●								B		●			●		●						
4月14日	518				B	●			●			●													●						●		●			B	●	
4月21日	519	●	●						●						●			●			B	●					B								●			
4月28日	520									●						B	B						●			●			●					●	●			●
5月5日	521			B																		●			●	●		●			●	B		●			●	

ロト7 第522回 5/12(金) 予想数字

		02 12 17 20 23 27 32	06 14 18 21 23 31 35
01 04 13 15 23 30 35	02 07 14 23 25 32 35	03 07 16 20 23 34 35	08 11 13 22 23 31 33
02 04 13 20 21 26 35	02 10 18 24 29 35 36	05 11 12 19 21 29 35	09 11 18 19 23 35 37

LOTO 7&6 ロト探偵のイメージング推理

LOTO 7 狙いを絞った探偵 今年未出現㉟&㉓が◎○

「今回、空白域[※1]はありません。ケチャップ数字[※2]は、前回から引き続きの⓶です。最有力は㉟。昨年12月９日以来出ていません。次いで㉓。こちらは、昨年12月30日に出たのが最後となっています。今年まだ出ていないのも、直近10回で出現がないのも、㉟と㉓だけ。この２つを中心にして数字を組んでいます」（工藤氏）

LOTO 6 直近50回で出現3回の⓼&㉓を狙い撃つ探偵

「空白域は⑳～㉓と㉗㉘㉙。このうち⑳㉑㉒は“完全空白域”です。ケチャップ数字は、39回ぶりに出た㉞と、17回ぶりの㊸。㉞は超特濃なので、しばらく追い続ける必要あり。最有力は、１月23日以来出ていない⓼。次いで、空白域内の㉓。この２つは、直近50回で出現が３回しかありません」（工藤氏）

ロト6 第1791回 5/11(木)& 第1792回 5/15(月) 予想数字

		07 15 20 22 29 34	08 13 22 24 34 41
01 08 15 23 27 33	03 14 23 25 28 34	08 12 17 21 29 34	08 22 23 29 31 38
02 10 21 23 27 40	04 08 21 28 36 43	08 12 20 27 38 43	09 10 20 23 28 43

ロト6 直近10回の抽せん結果

●は本数字、Bはボーナス数字

抽せん日	回号	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43
4月3日	1780	●				●														●							●						B			●		●						
4月6日	1781										●		B						●														●							●		●	●	
4月10日	1782							●																								●	●		B		●			●			●	
4月13日	1783					●									●					●				●							●					B							●	
4月17日	1784			●																●											●		●				●				●		B	
4月20日	1785				●			B				●													●											●		●					●	
4月24日	1786		●			●	●							B													●							●		●								
4月27日	1787	B	●											●				●		●																						●		●
5月1日	1788			●						B					●		●			●							●													●				
5月4日	1789						●			●							●										●			●					●		B							

※1空白域＝3つ以上の続き数字での本数字出現が直近10回で、ロト6は1回以下、ロト7は2回以下の領域　※2ケチャップ数字＝久々に出現した数字。続けて出るケースが多い

※データなどはすべて5月5日現在

写真・白木 護、田村智栄、産経新聞

一度も売れずに芸歴23年、『ものまねGP』出演でついにブレイク！「諦めなくて本当によかった…」週5日の物流倉庫バイトも卒業へ

タモリものまねの歴史を変えた男

君は「ジョニー志村(50歳)の42秒」を見たか

じょにーしむら　'72年生まれ　神奈川県出身　4月29日放送の『ズームイン!!サタデー』(日本テレビ系)でもタモリのものまねを披露して話題に。レパートリーは、本文で紹介したもの以外にコブクロ、植木等、秋川雅史、玉置浩二、山崎まさよし、GLAYなど。芸名は本名の「志村序(はじめ)」から

「ここから出る水を、馬に飲ませたんだよ」と〝ブラタモリ〟

「生姜焼きってのはね、みんな勘違いしてんだね」

と、独自の「生姜焼き論」を語り始めた〝タモリ〟は、肉は漬けにせずに粉をまぶすこと、玉ねぎやタレを入れるタイミングなど、いつもの調子で蘊蓄(うんちく)を展開。「これが美味い！」と締めくくった。

「ネタを終えてから『ワーッ』という反応があるまで、一度波が引いて返ってくるような時間差がありましたよね。長く芸人をやってきて、初めての感覚でした」

5月2日、『ものまねグランプリ』(日本テレビ系)で冒頭のものまねを披露したジョニー志村(50)は、そう振り返った。42秒間のネタを披露し終えても、あまりにもタモリに似ていたために、しばらく観覧客の混乱が収まらなかったのだ。

「口角を下げ、上唇を出し、眉毛はサングラスから出るように動かして…短い時間でしたけど、見ている方には気づかないくらいたくさんのことを詰め込みました」

その42秒間に辿り着くまで、ジョニーは23年の芸歴を重ねてきた。

「とにかく夢中でやってきたんですが、結果が出ずに自問自答し、諦めそうになったことは、何回もありました。僕は芸人になってすぐ、30歳で結婚してるんです。本当に世間知らずで、すぐテレビに出て、売れると思ってたんですよ(笑)。ずっと専業主婦として寄り添ってくれた嫁には、感謝しかありません」

テレビっ子だった少年時代のジョニーは、ものまねやお笑いは好きだったが、ミュージシャンへの憧れも強かった。

「高校時代にBUCK-TICKのコピーバンドを組んだのですが、曲が難しくて(笑)。ブルーハーツにも衝撃を受けて、ボーカルを担当していました。大学では、カラオケでミスチルやチャゲアスのものまねをしたり、普通の大学生でした。旅行会社から内定をもらいましたが、バブル崩壊で、採用が取り消されたんです」

就職先を失ったジョニーは、アルバイトを転々とした。

「コンビニ店員や警備員とか、いろいろやりましたね。28歳のときに父が突然亡くなり、途方に暮れて呆然とテレビを見ていたら、ものまね番組でオーディションの告知をしていました。父が僕に『好きなことをやって生きていきなさい』って言っていたことを思い出して、このチャンスに懸けてみよう！　と。それで行って、落ちたんです(笑)」

ジョニーは1年間練習を重ね、小さなライブにも出演。翌年に再チャレンジした。

「50人くらいが受けに来ていて、僕の順番は真ん中よりも少し前でした。僕がネタを見せた後に、ディレクターさんが『彼よりうまいと思う人、手を挙げて。…挙げなかった人は帰ってください。彼くらいできないとテレビには出られません』と言ったんです。普通、受かったと思いますよね。なのに、またダメだったんですよ(笑)。でも、そこで知り合ったものまね芸人の方から誘いが来て、プロの道へ進むことになりました」

関根勤が「50歳には見えないねえ！」

それから、地道なものまね人生が始まる。氣志團やGackt、YOSHIKIなどがおもな持ちネタだったが、30歳のころから、タモリもレパートリーのひとつだった。

「最初は、まったく似てなくて、ウケませんでした。とにかく鏡を見て練習しました。しっくりくるようになったのはここ数年ですね。老けてきて、コロナ禍で仕事がゼロになったことでストレスがかかったのか、急激に髪も薄くなってきちゃいまして…。でもラッキーですよ、見た目がタモリさんに追いついてきたんですから(笑)」

そうして体得した佇(たたず)まいには、タモリと数え切れないほど共演してきたコメディアンも太鼓判を押した。

「審査員の関根勤さんが『似てたねえ、すごいねえ、いくつ？　50歳には見えないねえ！』って(笑)、すごく喜んでくださったんです。あれは自信になりましたね」

その約1カ月前、3月31日深夜に放送された『タモリ倶楽部』(テレビ朝日系)の最終回では、「タモリ流生姜焼き」が特集された。

「じつは、『ものまねGP』のスタッフの方にネタ見せをして、『生姜焼きでいこう』と決まったのは、『タモリ倶楽部』の放送よりも前のことなんですよ。最終回で何を取り上げるかはもちろん知りませんから、本当に驚きました」

完全にタモリに憑依(ひょうい)したジョニーが呼び込んだ〝奇跡〟。こうなれば、最大の目標である「タモリさんとの共演」も夢物語ではないかもしれない。

「今も週に5回、物流倉庫でアルバイトをしています。嫁と息子2人、なんとか暮らしていけるくらいの稼ぎで、ずーっとぎりぎりでした。バイト生活からの卒業――は少し先かもしれませんが(笑)、ここで売れないと、20年ついてきてくれた嫁や、本当に小さな規模ですけど、僕のことを応援してきてくれた人たちに申し訳が立ちません。忙しくなってほしいですね」

家族の話になると、ジョニーは少し涙ぐんだ。飄々(ひょうひょう)とタモリになりきる男の、熱い思いが溢れた。

素顔のジョニー志村(右)から、X JAPANのYOSHIKIに変身

写真・久保貴弘

伊勢谷のために専用の移動車が用意されていたが、格安レンタカー会社で借りた車のようだった

大麻所持有罪判決から2年半――「5千万円借金返済」直撃にムカッ!

執行猶予満了前 ヤクザも驚く「弁当持ち」復帰!

伊勢谷友介が二番手脇役で映画撮影中

「ヤツは〝弁当持ち〟だから…」

このセリフがヤクザ映画に出てきたら、こんな意味になる。「執行猶予中の男を鉄砲玉には使えない」。だが、芸能界では関係ないようだ――。

千葉県某所には、'20年9月に大麻所持で逮捕された伊勢谷友介（46）の姿があった。同年12月に有罪判決を受け、いまだ3年の執行猶予満了前。

「じつは、'24年3月公開予定の映画『ペナルティループ』に助演の役割で出演し、芸能活動を再開します。同映画は伊勢谷さんと親しい木下直哉氏率いる『木下グループ』の製作でしょう。更生を支えているのでしょう」（芸能事務所関係者）

その撮影が密かにおこなわれたこの日、早朝に滞在ホテルから眠たげな顔で出てきた伊勢谷の手には「ロケ弁当」が。まさかのダブルミーニング…。

「自身が設立した会社は逮捕後に1億円近い負債を抱え、共同代表だった男性と5千万円ずつ分割して返済しているそうです。資金繰りのためか、昨年5月にはオンラインサロンも再開しました」（同前）

俳優復帰と「5千万円の借金返済」について直撃したが、伊勢谷は記者を睨みつけ、移動車に乗り込む。ウインドー越しに話しかけても虚空を見つめたまま無言。一昨年、やはり〝弁当持ち〟でひと足早く復帰したピエール瀧（56）の例もあるが…。

写真・吉田 豊

過去にトラブルになったとみられる住民の車を塞ぐように停められた原容疑者の軽自動車

原文雄容疑者

横浜マンション駐車場 58歳放火男

全額「被害弁償OK」な意外金満生活

住宅情報サイトによると、原容疑者の部屋の分譲時価格は2830万円

「もうこのマンションから引っ越したいと思いますが、こんな事件があって資産価値も下がったでしょう。売ろうにも売れないんじゃないか」

マンションの住民は、憤った表情でそう話した。

横浜市金沢区のマンションの駐車場で車6台が燃えた火事で、神奈川県警は5月4日、マンションの住民で無職の原文雄容疑者（58）を建造物等以外放火容疑で逮捕した。

「原容疑者は1階に独り住まいで、部屋や庭が荒れ放題なのが外から見えていました。本人は廊下ですれ違ってもぼーっとしている感じで、マンションの管理組合の総会にも顔を出したことはないと思います。逮捕報道が出ても、住民の多くは、誰だかわからないようでした」（前出の住民）

そんな原容疑者の意外な金満ぶりは、3LDKの部屋を'08年の新築時に借金ゼロで全額キャッシュで購入していることからもわかる。自家用車も所有し、逮捕時の服装はパリッとしたシャツ姿だった。

「原容疑者は、入居当初にもトラブルを起こしています。10年以上前に、駐車する場所をめぐってほかの住民とトラブルになり、当時の理事会でも報告されました。今回は、そのとき揉めた相手の車の前に自分の車を停めて火をつけたようです」（別の住民）

同マンションでは4月28日にも、車約70台のフロント部分にガスボンベが置かれていた事件があったが、その後も駐車場内でボヤ騒ぎがあったという。車を燃やされた住民の怒りは収まらない。

「修理工場に聞いたら、車は廃車にせざるを得ないようです。原容疑者には、マンションを売って、カネを作って弁償させますよ。何年後かに刑務所から出てきた原容疑者と、同じマンションに住むのはごめんです」

住民に安堵の日が来るのはまだ先だ。

誰にでも人生に寄り添う「食」がある
「寄港めし」Vol.160

岡部たかし 50

50歳で超遅咲きのブレイク中。その理由は――
「"売れること"をあきらめたんです」

「肉ナンコツ」
「やきとり 波田野」東京・西永福

おかべたかし '72年6月22日生まれ 和歌山県出身 24歳で俳優を志して上京し、劇団東京乾電池に所属。劇団退団後、山内ケンジ氏プロデュースの演劇ユニット「城山羊の会」を中心に活動。ドラマ『エルピス -希望、あるいは災い-』('22年、カンテレ)で演じたテレビプロデューサー・村井役で注目を集める。近年の出演作に『First Love 初恋』('22年、Netflix)、『リバーサルオーケストラ』('23年、日本テレビ)など。連続テレビ小説『ブギウギ』(NHK)、Netflix映画『クレイジークルーズ』などの出演作が控えている

写写丸FINALクイズ

特賞 30,000円!

応募方法

正解者のなかから抽選で1名に3万円、30名に図書カード(千円分)をさしあげます。応募はハガキでお願いします。まず、「第1688号」と書き、左下のクイズ応募券を貼り、❶解答❷今週号でおもしろかった記事2つ❸購入動機となった記事❹憲法9条の改正に賛成ですか、反対ですか?❺憲法で改正すべきと考える条項❻憲法で改正すべきでないと考える条項❼〒住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号を明記のうえ、〒112-8011(住所は不要)光文社フラッシュ編集部 写写丸クイズ係まで。締切りは5月16日(当日消印有効)。正解と当選者の発表は第1692号でおこないます。

第1684号の正解
1 SEASONS

当選者のお名前
[特賞3万円]滋賀・仲 靖之
[図書カード]宮城・中野秀彦 新潟・田中 匡 岡山・竜古浩雅 ほか27名様
(敬称略 賞品は当選者発表後1カ月前後で発送いたします)

Q 結婚を発表したタレントの中川翔子の愛称は?

1 しょこたん 2 ちこたん 3 のんたん

中川翔子(38)は4月28日、一般男性との結婚を発表。現在、中川は自身のYouTubeチャンネルの登録者数を100万人にする目標を掲げているが、5月3日にTwitterで「(登録者数が)97.1万人から96.5万人まで減った!!!!!」と投稿。翌4日にも「起きたらまた減ってるけど、、笑」とツイートした。

採用謝礼5万円以上
本誌へのおもしろ&仰天情報、写真のご提供はお気軽にこちらまで!
TEL 03(5395)8261
メール news@kobunsha.com

クイズ応募券 1688号

安田大サーカス「クロちゃんの人生相談」お悩み大募集

クロちゃんへの悩み相談をお待ちしております。アドバイスが欲しい方はご自身の悩み・住所・氏名&ペンネーム・年齢・性別・職業・メールアドレスを明記のうえ、応募フォームから、またはハガキ(「クロちゃんの人生相談」係宛)、メール(kurochan@gr.kobunsha.com)でお送りください。採用された方には3000円分のQUOカードを贈呈します。

応募フォームはこちら

次号予告

※内容は一部変更することがあります

【表紙+巻頭】トップアイドルが本誌初表紙! 岸 みゆ ピーチの小悪魔
アジアを席巻するコスプレイヤー yami 恋に落ちチャイナ
さあ、彼女の季節がやってくる 吉田あかり 艶やかに19歳
天下無双のインフルエンサーJD 三崎なな バズる美乳ヌード

●お知らせ●
次号のFLASHは5月16日(火)発売です。

FLASH 5・23 2023 No.1688 CONTENTS

COVER GIRL
菊地姫奈
Hina Kikuchi

【表紙】AD・松沢順一郎
写真・西條彰仁
スタイリスト・設楽和代
ヘアメイク・萩村千紗子

今号の記事内容は5月6日までに取材されたものです。記載内容に変更が生じる可能性がありますので、ご理解・ご了承ください。

冷や奴（380円）、串盛り（左からつくね330円、合鴨350円、肉ナンコツ430円、ささみ330円、税込み）

「このお店には4年前から通っています。僕はネットでは調べないで、門構えというか、雰囲気でお店を選ぶんです。ここはいつも混んでいて、最初はなかなか入店できなかったのですが、何度も訪れて常連になったんです」

そう言って屈託なく笑うのは、俳優の岡部たかし。バイプレイヤーとして、さまざまなドラマや映画に出演する岡部だが、東京・西永福にある この「やきとり 波田野」では「近所の暇なおっちゃん」と思われていた。

「週に3回くらい来ては、必ず肉ナンコツを、頼んでいたんです。そしたら、お店の人や常連客の間であだ名が『ナンコツ』になってました」

サラリーマン時代。「役者のトレーニングや経験はなかった」

俳優として知られるようになったのは、ごく最近だ。

「今年、共演者の女優さんと来店したら、常連さんに『ナンコツさんは、芸能関係の方だったんですか？』と。

常連さんはそのドラマを全話観ていて、毎回僕が出演していたにもかかわらず認識していなかった（笑）。でも、それ以降は、俳優だと知っていただけましたね」

岡部は昨年、話題を呼んだドラマ『エルピス ―希望、あるいは災い―』で演じたテレビプロデューサー役で注目を集めた。放送回を重ねるごとに岡部の出番は増え、最終回では主演の長澤まさみとともに、ラストシーンを盛り上げた。このドラマでの高評価で、「遅咲き俳優」ともいわれる。今年はNHKの次期朝ドラ出演も決まり、出演オファーが増え続けている。順風満帆だ。

25歳の岡部。「劇団東京乾電池」在籍時、多数の舞台に立っていたという

「今年になって、急に忙しくなりましたね。昨年出演した『あなたのブツが、ここに』（NHK）と『エルピス』が、自分の中で達成感もあり、以前より認知されているという実感はあります。これが30歳なら浮かれたかもですが、もう50歳なので『わー、売れた』というような狂騒はないです」

雑誌の取材は、ほぼ初めての経験だという。

「25年間も役者をやっていて、週刊誌のインタビュー取材なんて受けたこともなかった。こんなに取材などの仕事も増えるのだと、日々、反響を不思議に感じています」

自身はこう語るが、周囲の人間はブレイクを予感していた。

「こんな肉厚のナンコツは食べたことなかったです」

「『エルピス』の脚本家の渡辺あやさんが、『あの役は岡部さんで見えた』と言ってくださったそうなんです。大根仁監督にも『今回は、主演の長澤まさみに軽く絡むだけの役ではない。岡部さん、これでブレイクしないなら、いつブレイクするの？』と撮影前から言われました。

ドラマを観ていただいた先輩俳優の古舘寛治さんからも『岡ちゃん、お前、ついに来たな』と言っていただき、この店で乾杯しました。そういった期待は嬉しかったですね」

現実逃避のひとつで役者を選んだ

25年前、岡部は地元の和歌山でサラリーマンをしていた。俳優とは縁遠い生活だった。

「建設会社で1年間、現場監督をやっていました。そのあとは喫茶店でバイトしたり、トラックの運転手をやったり、ふらふらしていましたね。

24歳のとき、地元の友達が『東京に行く』と言うので、それに合わせて上京したんです。ぼんやりと『役者になりたい』という気持ちはありましたが、大志はまったくなかった。現実逃避のひとつとして、役者を選んだ部分もありました」

上京した岡部は柄本明率いる「劇団東京乾電池」のオーディションを受ける。

「東京乾電池を選んだ理由も月謝がほかの有名劇団より安かったから。特技が尾崎豊のものまねだったので、オーディションでは『I LOVE YOU』をひたすら真剣に歌い、合格しました」

岡部は同劇団に3年間在籍。「ぼんやり」とだが自分のやりたいことを見つけた。

常連客の間であだ名は「ナンコツ」最近やっと俳優だと気づかれました

「自分としては『コントやおもしろいことを役者としてやりたい』という気持ちがさらに強くなったんです。お笑いではなく、『おもしろい』と思われる役者になりたかった」

アルバイトを続けながら舞台に立つ日々も、まったく苦ではなかった。

「大志を抱いていないので、挫折を感じなかったんですよ。バイトしながら好きなことをずっとやっていくのだと思っていました。

40歳まで宅配のバイトをしながら、役者をやってましたから」

だが同時に、テレビ、映画で活躍する俳優に対しての嫉妬は確かにあった。

「当時は自分の現状から目を背けて、世間が悪いと言い訳している部分がありました。『世間に受け入れられ、売れる俳優は、どうせ大手事務所の人だ』と自分に言い聞かせていました」

そんな日々のなかで、希望もあった。それが古舘の存在だ。

「40歳を過ぎた古舘さんが、どんどん世に出てきて、テレビや映画で欠かせないバイプレイヤーになりました。その姿が本当に希望でした。

所属する事務所の大小など関係なく、僕が本当におもしろい俳優だと思っている古舘さんが売れたことが、励みになったんです」

そして、古舘と同じ40代になったとき、岡部もきっかけをつかんだ。その理由を「売れることをあきらめたから」と岡部は話した。

「30代のころは『爪痕を残さないと駄目だ』と思っていた部分があったんです。それで役の中にエキセントリックな部分をあえて入れて演じていたりしていました。

でもそれは世間に向けただけのものでしかなく、俳優として間違えたアピールだったと、今はわかります。

本当はまず役と向き合う自分がいて、目の前の現場とスタッフがいて、最後に世間の評価があるんです。40代になって、やっとそれがわかりました。いかに、共演者やスタッフに『（この俳優は）やりやすい、おもしろい』と思ってもらえるかが大切で、売れるという世間の評価はその次なんです。だから、売れることを考えるのをやめるというか、あきらめました（笑）。

もちろん、世間的に売れることと、おもしろい俳優であることが一致したら素晴らしい俳優人生だと思うんですが」

50歳を迎え、岡部の「おもしろい」と世間的に「売れる」が一致し始めている。

「自分がおもしろいと思うことが、世間に届く。ずっと演じてきてそれが間違っていなかったとしたら嬉しいですね」

俳優として認知されてもいまだ「大きな夢や野望はない」という。

「大きな目標はずっとないです。ただ、仕事をするたびに、『あの俳優はおもしろい』と共演者やスタッフに思われるような俳優ではいたいです。売れたという実感や狂騒こそないですが、いま50歳の自分が、どんな俳優になっていくか、それが楽しみなんです」

「このお店では、野鳥や鴨が入荷したら、出してもらえることがあるんです」

写真・野澤亘伸　ヘアメイク・氏川千尋

「やきとり 波田野」 ㊟東京都杉並区永福3-34-9　☎03-5300-8110
㊎17:00～23:00　㊡火曜

史上初！

各界で大活躍の「ミスFLASH」OGたち。先の統一地方選挙で、さいたま市議会議員となった「ミスFLASH2013」グランプリ・永井りなさんにインタビュー

「ミスFLASH」が「市議会議員」になった理由

ながいりな　30歳　'92年10月19日生まれ　埼玉県出身　'13年、「ミスFLASH2013」グランプリに選ばれる。アイドルグループ「G☆Girls」でも活躍。その後、オーストラリア・クイーンズランド大学ICTEに留学。帰国後、高木まり参議院議員の事務所で政治を学ぶ。'23年4月、さいたま市議会議員選挙（北区選挙区）に立憲民主党から出馬し当選

「選挙で験担ぎはしませんでした」

「選挙戦は怒涛の9日間でした。新人なので、まずは名前と顔を覚えていただくため、ほとんどの時間を遊説にあてました」

4月9日におこなわれた、さいたま市議会議員選挙で初当選した永井りな議員（30歳・立憲民主党）。「少し、落ち着きました」と笑いながら、事務所で取材に応じてくれた。永井さんは、かつて大激戦の「ミスFLASH2013」を勝ち抜いてグランプリに選ばれ活躍した、輝かしい経歴の持ち主だ。当時のグラビア誌面を飾ったキャッチフレーズは「小麦色の肌が眩しい妹系ヒロイン」。

「『ミスFLASH』にエントリーされた方たちは、今でもはっきり覚えています。そのなかでいかに私らしさを出すか悩んだ思い出があります。当時は小さな水着が流行していましたが、私はあえてフリフリがついた水着で勝負しました。グランプリ3人でのグラビア撮影はグアムでした。眩しくてなかなか目が開かなかったのを覚えています（笑）。『FLASH』の企画で、水着姿で人気のラーメン店にお邪魔したこともあります。いろいろな体験をさせていただきました」

本誌発のアイドルグループ「G☆Girls」でも活躍した永井さん。政治家を目指す転機になったのは、新型コロナウイルスの流行だった。

「グラビア活動をお休みして'19年から半年間、オーストラリアへ留学したんです。帰国したら、新型コロナウイルスの流行が始まりました。社会の混乱を目の当たりにして『地域社会のお役に立ちたい』と考えるようになりました。知人だった議員秘書の方が、'21年の衆院選に立候補した杉村慎治さんを紹介してくださり、選挙のお手伝いをさせていただきました」

その後、'22年の参院選に立候補して当選した高木まり議員の選挙スタッフになり、政治への思いが次第に強くなっていった。

「私は4歳のころに両親が離婚して、母が一人で兄と私と妹を育ててくれました。おばには知的障害があり、体が不自由です。そうした環境から地域社会による支援の必要性を感じていました」

今回の選挙戦では、グラビアアイドル出身であることを批判されもした。

「グラビア活動をしてきた女性には議員になる資格がないといわれて、許せなかったですね。私は信念と誇りを持って活動してきたので『毅然と立ち向かおう』と心に決めていました。芸能界で活動してきて、打たれ強くなっていたのかも（笑）」

「当選確実」の一報がもたらされたのは、投票日の深夜12時過ぎだった。そのときの喜びと責任を胸に、5月から始まった議会に臨んでいる。

「グランプリに選ばれたと聞いたときは頭の中が真っ白になりました」というミスFLASH時代

「ミスFLASH2023」の左から
井上晴菜、弓川いち華、橘舞

写真・木村哲夫

矢野帆夏

Yano Honoka

Open Up!

アイドルグループ卒業から半年——
次なる一歩はグラビア挑戦!

PROFILE

やのほのか　23歳　'99年8月6日生まれ　広島県出身　'17年3月にアイドルグループのメンバーとして芸能界デビュー。約5年半の活動を経て、'22年9月に卒業。今年3月に芸能活動を再開。特技は歌を歌うこと。そのほか最新情報は、公式Twitter（@yanohonoka_）、公式Instagram（@yanohonoka_）にて

写真◉田中智久
スタイリスト・米丸友子
ヘアメイク・伊藤遥香（エムズアップ）

「アイドル時代は日焼けをしないように心がけていたので、プールや海には行かなかったし、ビキニを着るのは赤ちゃんのとき以来だと思います（笑）。以前からファンの人には『グラビアが見たい』って言われていたので、今回のことは喜んでくれると思います！」

約5年半在籍したアイドルグループを卒業後、'23年3月に芸能活動を再開した矢野帆夏。「じつは昔からグラビアをやってみたかったんです」と、はにかむ理由は彼女のルーツにあった。

「私は広島の江田島出身。海の近くで育ったので、海も夏も大好きなんです。今まで着られなかったぶん、今年こそは可愛い水着をたくさん着て、SNSにもどんどん載せていきたいです」

今から夏になるのが待ち遠しいが、それより先に彼女の水着姿を拝めるチャンスがあるようで…。

「汗をかくのが好きなので、最近はサウナにハマっています。広島で銭湯にあるサウナにはよく行っていたんですけど、東京ってオシャレなサウナがいっぱいあるじゃないですか。種類もたくさんあるし、個室タイプで友達だけで楽しめる所も多いから、サウナ巡りをしたいと思っています。そこでも水着を着たらインスタに載せるので楽しみにしていてください」

コレクター社長・大崎潔

タイムマシン 昭和郷愁館

コレクションのポリシーは「昭和平等」。お菓子の袋から、レアなレコード、高価な切手まで、あの時代を彩ったものなら、なんでも平等に集めてきたコレクター社長が、10万点を超える所蔵品から誌上公開！

おおさききよし '61年生まれ 株式会社ブティックオーサキ代表取締役社長。『大崎潔のアイドルストーリー』（NACK5）など多数のラジオパーソナリティを務める

連載第39回

'70年大阪万博 新幹線ステッカー

総額10万円

大崎 '25年に開催される「大阪・関西万博」まであと2年となりましたが、今回紹介するのは、'70年の「大阪万博」に関する一品です。

写写丸（以下、写） ずいぶん大きなステッカーですね。

大崎 じつはこれ、新幹線に貼られていたものなんです。実際の車両の写真もあります。

写 本当だ！ しかし、こんなものどうやって？

大崎 幸いにも関係者からいただきました。写真も、その方から提供していただきました。偶数車両にだけ貼っていたそうです。

写 当時、万博には？

大崎 小学生だったので、親に連れて行ってもらいました。「月の石」を見るのに3時間も並びましたよ。何を見るにも並ぶんですが、夢のような空間で、感激しました。その後、パビリオンのいくつかは移設されましたが、それも老朽化でほぼ姿を消してしまったのは残念なことです。

写 隣にあるのは、公式ガイドマップと入場券ですね。

大崎 精緻な地図で、今読んでもワクワクします。なにより、大阪万博は家族との大切な思い出です。そういう意味でも、この品には特別な思いがあります。

写真・梅基展央